

教科・種目名 音楽

採 択 基 準	基本観点	発行者名	
		17 教出	
		音 楽	器 楽
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫 別表1	<p>学習指導要領の示す音楽科の目標に従い、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育むために、題材構成を工夫し、題材のねらいを明確に示している。</p> <p>学習の見通し、音楽文化の理解、音楽を愛好する心情の三点を重点として構成している。</p> <p>さまざまな音楽の共通性と固有性を考えるよう構成している。</p>	<p>学習指導要領の示す音楽科の目標に従い、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育むために、題材構成を工夫し、題材のねらいを明確に示している。</p> <p>学習の見通し、音楽文化の理解、音楽を愛好する心情の三点を重点として構成している。</p> <p>さまざまな楽器の共通性と固有性を考えるよう構成している。</p>
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮 別表2	<p>三つの資質・能力の育成のために目標・学習活動・音楽を形作っている要素を「学びのユニット」に明示している。</p> <p>音楽に関する用語や記号が教材ごとに明示し、巻末に楽典として再掲している。</p> <p>「Let's Sing!」「Let's Try!」等に発声、演奏形態、指揮法、音階等、技能に必要な知識を理解して学べるよう工夫している。</p> <p>表現・鑑賞の冒頭に「ACTIVE!」—すすんで学び合おう—を配置し、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るよう工夫している。</p>	<p>三つの資質・能力の育成のために目標・学習活動・音楽を形作っている要素を「学びのユニット」に明示している。</p> <p>楽典を巻末に記載して、基礎・基本の内容を確認できるよう配慮をしている。</p> <p>楽器の奏法について適切な文章と写真等を用いて基礎的な技能の定着を図っている。</p> <p>楽器の基礎的奏法についてはリコーダー、ギター、箏、三味線、太鼓、篠笛、尺八の7種を扱っている。</p>

発行者名	
27 教芸	
音 楽	器 楽
<p>学習指導要領の示す音楽科の目標に従い、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育むために、題材構成を工夫し、題材のねらいを明確に示している。</p> <p>生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びの三点を重点として構成している。</p> <p>音や音楽が生活や社会、文化と関わる意味や価値を考えるよう構成している。</p>	<p>学習指導要領の示す音楽科の目標に従い、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育むために、題材構成を工夫し、題材のねらいを明確に示している。</p> <p>生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びの三点を重点として構成している。</p> <p>楽器が生活や社会、文化と関わる意味や価値を考えるよう構成している。</p>
<p>三つの資質・能力の育成のために目標・学習活動・音楽を形作っている要素を「学びの地図」及び教材ごとに明示している。</p> <p>音楽に関する用語や記号が教材ごとに明示し、巻末に音楽の約束として再掲している。</p> <p>「My Voice!」「リズムゲーム」等に発声、リズム、指揮法、生活や社会の中の音楽等、技能に必要な知識を理解して学べるよう工夫している。</p> <p>「My Melody」「Let's Create!」では創作活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るよう工夫している。</p>	<p>三つの資質・能力の育成のために目標・学習活動・音楽を形作っている要素を「学びの地図」及び教材ごとに明示している。</p> <p>「音楽の約束」を巻末に記載して、基礎・基本の内容を確認できるよう配慮をしている。</p> <p>楽器奏法について適切な文章と写真等を用いて基礎的な技能の定着を図っている。</p> <p>楽器の基礎的奏法についてはリコーダー、ギター、箏、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器の8種を扱っている。</p>

教科・種目名 音楽

採 択 基 準	基本観点	発行者名		
		17 教出		
		音 楽	器 楽	
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	「ACTIVE!」「Let's Try!」「話し合おう」等で焦点化した発問やアドバイスをキャラクターを使って掲載し思考や表現を促す記入欄を設けている。 「何が同じで、何が違う」等、共通性と固有性を考え理解を深めるよう工夫している。 ワークシートを充実させ、話し合ったことや感じ取ったことを言葉で表す活動を位置付け、言語活動が充実するよう工夫している。	キャラクターを使って焦点化した発問やきっかけの言葉を掲載し思考や表現を促す記入欄を設けている。 「何が同じで、何が違う」等、共通性と固有性を考え理解を深めるよう工夫している。	
	別表3	(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮	主体的・対話的で深い学びを実現するための学習の見通しを「学びのユニット」「ACTIVE!」、比べてみよう、深めてみように示している。 キャラクターが学習のヒントや考えるきっかけを与え、生徒の気付きや思考を促し、主体的に学んだり話し合ったりして協働的に学べるよう工夫している。 「ACTIVE!進んで学び合おうー比べてみようー深めてみよう」「何が同じで何が違う」「作者の思いにふれる」等、生徒が意識的に考え対話できるよう工夫している。 生活の中の音や音楽が社会と関連する記事を多く取り上げ音楽の働きや役割、自然や社会とのつながりに気付いて学びが深められるよう工夫している。	主体的・対話的で深い学びを実現するために唱歌や演奏者の言葉を示している。 「ACTIVE!進んで学び合おうー比べてみようー深めてみよう」「何が同じで何が違う」「作者の思いにふれる」等、生徒が意識的に考え対話する工夫をしている。 学習を見通せるよう「学びのねらいー学びのポイントーまとめの曲」で構成している。 巻末に、主体的に学ぶことができるリコーダー運指表、ギターコードダイアグラム等を3ページ構成で記載している。
	別表4	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	発展の印で表記し、「音」「音の三要素」について記載している。	発展の印で表記し、「吹く楽器の仲間たち」「弾く楽器の仲間たち」について記載している。
	別表5			

発行者名	
27 教芸	
音 楽	器 楽
「深めよう音楽」「My Melody」「Let's Create!」等でキャラクターや吹き出しを使って焦点化した発問や演奏者の言葉を掲載し、思考や表現を促す記入欄を設けている。 「指揮をしてみよう」「唱歌、伝統的な歌唱」等、実感を伴って理解し深めるよう工夫している。 ワークシートを充実させ、話し合ったことや感じ取ったことを言葉で表す活動を位置付け、言語活動が充実するよう工夫している。	キャラクターや吹き出しを使い教材に応じて焦点化した発問や演奏者からの言葉を掲載し「深めよう音楽」等で思考や表現を促す記入欄を設けている。
主体的・対話的で深い学びを実現するための手順や手立てを「学びの地図」「深めよう！音楽」やワークシート等に示している。 キャラクターが学習のヒントや考えるきっかけを与え、生徒の気付きや思考を促し、主体的に学んだり話し合ったりして協働的に学べるよう工夫している。 「各界のプロフェッショナルな方からのメッセージ」「音楽って何だろう？」「生活や社会との関わりにどのような意味や価値を持つか」等、生徒が意識的に考え対話できるよう工夫している。 生活の中の音や音楽が社会と関連する記事を多く取り上げ音楽の働きや役割、自然や社会とのつながりに気付いて学びが深められるよう工夫している。	主体的・対話的で深い学びを実現するために唱歌や演奏者の言葉を示している。 単旋律の補助教材「楽器でMelody」で歌唱との関連を図り、創作への興味付けとして工夫している。 「各界のプロフェッショナルな方からのメッセージ」「音楽って何だろう？」「生活や社会との関わりにどのような意味や価値を持つか」等、生徒が意識的に考え、対話する工夫をしている。 巻末に、主体的に学ぶことができるリコーダー運指表、ギターコードダイアグラム等を見開きで記載している。
「この頃日本では…!？」「耳でたどる音楽史」等、発展的学習を特集として配置されている。 創作の活動を通してプログラミング的思考を育成できる内容が工夫されている。	「バンドの世界をのぞいてみよう」等、発展的学習を特集として配置されている。

教科・種目名 音楽

採 択 基 準	基本観点	発行者名	
		17 教出	
		音 楽	器 楽
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(5) 他の教科等との関連 別表6	<p>諸外国の音楽文化を扱った教材や原語を取り入れた教材を配置している。</p> <p>心の触れ合いの大切さなど、特別の教科 道徳の「友情、信頼」「自然愛護」等の内容や人権教育と関連した歌唱教材を掲載している。</p> <p>知的財産権やインターネット上の音楽、環境保護、国際理解・国際親善につながる内容を掲載している。</p>	<p>様々な国の楽器や楽曲を取り上げ、諸外国の音楽文化の理解を深めるよう工夫している。</p>
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫 別表7	<p>AB変型を採用し、カラーユニバーサルデザインによって、文字・楽譜・挿絵の見やすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>2領域4分野に「まなびリンク」及び「見る」「聴く」「記録する」のロゴで、2領域4分野に渡って二次元コードを配置して、コードを読み取ると直接、音源や動画を視聴でき、主体的な学びに対応している。</p> <p>領域・分野別に共通した色合いを用いて視覚支援を図っている。</p> <p>全学年を通して、合唱曲集の「歌のアルバム」を、同じ色調で統一している。</p> <p>鑑賞教材には、楽器の写真や演奏写真、曲想を感じ取るためのイラストを掲載し、右側に年表を配置している。</p>	<p>AB変型を採用し、カラーユニバーサルデザインによって、文字・楽譜・挿絵の見やすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>二次元コードに「まなびリンク」のロゴを付し、リコーダー、篠笛、尺八、ギター、箏、三味線、太鼓の演奏法を動画で示し、打楽器の演奏法は写真で示して、主体的な学びに対応している。</p> <p>楽器の奏法について、拡大写真等を用いて、視覚支援の工夫を図っている。</p> <p>学習と関連した挿絵や図、写真により、楽器の演奏方法や演奏形態などを適切に掲載している。</p>

発行者名	
27 教芸	
音 楽	器 楽
<p>諸外国の音楽文化を扱った教材や原語を取り入れた教材を配置している。</p> <p>心の触れ合いの大切さなど、特別の教科 道徳の「友情、信頼」「自然愛護」等の内容や人権教育と関連した歌唱教材を掲載している。</p> <p>知的財産権やインターネット上の音楽、環境保護、国際理解・国際親善につながる内容を掲載している。</p>	<p>様々な国の楽器や楽曲を取り上げ、諸外国の音楽文化の理解を深めるよう工夫している。</p> <p>日本の伝統音楽を通して「姿勢と礼儀」について振り返るよう工夫し、特別な教科 道徳との関連を図っている。</p>
<p>AB変型を採用し、カラーユニバーサルデザインによって、文字・楽譜・挿絵の見やすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>歌唱教材及び鑑賞教材の紙面上の二次元コードがWEB資料のサイトにリンクしており、演奏家の動画や音源、解説資料を視聴できる。</p> <p>領域・分野別に共通した色合いを用いて視覚支援を図っている。</p> <p>全学年を通して、合唱曲集の「心通う合唱」を、同じデザインで統一している</p> <p>鑑賞教材には、楽器の写真や演奏写真、曲想を感じ取るためのイラストを掲載している。</p>	<p>AB変型を採用し、カラーユニバーサルデザインによって、文字・楽譜・挿絵の見やすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>二次元コードに説明内容を付けて示し、演奏者のサイトにリンクして楽器の奏法を確認したり、演奏者や楽曲についての説明資料を文章で示したりして、主体的な学びに対応している</p> <p>楽器の奏法について、拡大写真等を用いて、視覚支援の工夫を図っている。</p> <p>学習と関連した挿絵や図、写真により、楽器の演奏方法や演奏形態などを適切に掲載している。</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項
別表1

調査項目		17 教出	
		音楽	器楽
内容を 示す 教材 名や 数・ 印・ 表記 など	目標・構成	<p>◇学習指導要領音楽科の1及び2・3年の目標と内容に基づいて教材を精選し、全教材に渡って、資質・能力の三つの柱に基づいた目標が明記されている。</p> <p>◇学習指導要領の指導内容を適切に配置し、3年間の指導内容の系統性を保って題材構成を工夫している。</p> <p>◇音楽的な見方・考え方を働かせて学習に取り組めるよう、全教材の左端に縦帯で目標と「比べてみよう」「+深めてみよう」のロゴマークを、右端に縦帯で音楽用語等(鑑賞教材は時代名)を示し、囲み枠で一体的に学習内容を提示している。</p> <p>◇音楽を形づくっている要素は教材の楽譜中に()で示して知覚と感受を関連づけ、その働きについて考えることができるよう工夫して示している。</p> <p>◇学習指導要領音楽科の目標の柱書に示す音楽と生活、社会、文化等とのつながりや音楽の題材やSDGsの視点を取り入れた題材を、全体に配置している。</p> <p>◇目次において歌唱・創作・鑑賞の分野別に3色に分けた背景色の上に分野名を白抜きで、また教材名を黒で示しながら、全ページに渡って分野を統一色で示し、教材と分野を関連付ける視覚的な配慮がある。</p> <p>◇目次に続く両面見開きページに題材構成(学びのユニット)を主要教材を分野別に統一色で円で示し、中央に題材名と教材名(創作は活動名)、周囲に音楽を形作っている要素や学びの手がかりとなるヒントを配置しながら、1年間の学習内容が視覚的に捉えやすいよう構成を工夫している。</p> <p>◇男性の先生役のキャラクターによる教材の説明やアドバイス、男女2名の生徒役のキャラクターによる気付き等を示し、主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。</p> <p>◇「Active!すすんで学び合おう」で、主体的・協働的に学ぶ活動例を示している。</p> <p>◇「話しあおう」のロゴで考えの記入欄を設け、音楽表現に対する思いや意図、鑑賞活動での批評等を書き込みながら対話的な活動を支援する工夫がある。</p> <p>◇全体を通して、ねらいに達するガイドとなる活動を提示し、ワークシートの書き込み欄を設け、考えを深める工夫がある。</p>	<p>◇学習指導要領音楽科器楽分野と創作分野の1及び2・3年の目標と内容に基づいて器楽教材及び創作題材を精選しながら、各楽器の基礎的な奏法を写真等でわかりやすく示している。</p> <p>◇楽器別の基礎技能習得のページを前半に配置し、見開きページで題材名を設定し、難易度順に教材を配列している。左上に目標、各教材ごとに学びのポイントを提示し、題材の最後に“まとめの曲”を置いて学習の見通しを立てて学習できるように配慮している。</p> <p>◇器楽教材だけでなく、歌唱教材、鑑賞教材、創作教材も記載しながら、表現と鑑賞の関連を図っている。</p> <p>◇目次や見出し等を楽器別に統一色で表示している。</p> <p>◇題材構成(学びのユニット)は教科書に示さず、教師用指導書に掲載している。</p> <p>◇男性の先生役のキャラクターによる教材の説明やアドバイス、男女2名の生徒役のキャラクターによる気付き等を示して主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。</p> <p>◇「話しあおう」のロゴで考えの記入欄を設け、器楽表現に対する思いや意図等書き込みながら対話的な活動を支援する工夫がある。</p>

27 教芸		
		音楽
内容を 示す 教材 名や 数・ 印・ 表記 など	<p>◇学習指導要領音楽科の1及び2・3年の目標と内容に基づいて教材を精選し、全教材に渡って、資質・能力の三つの柱に基づいた目標が明記されている。</p> <p>◇学習指導要領の指導内容を適切に配置し、3年間の指導内容の系統性を保って題材構成を工夫している。</p> <p>◇音楽的な見方・考え方を働かせて学習に取り組めるよう、全教材の左端に縦帯で目標及び音楽を形づくっている要素を示し、知覚と感受の関わりを考えることができるよう工夫をしている。</p> <p>◇音楽用語や音楽記号は、教材の楽譜の外に示し、音楽における働きと関わらせて理解できる工夫をしている。</p> <p>◇学習指導要領音楽科の目標の柱書に示す音楽と生活、社会、文化等とのつながりや音楽の価値を考える題材、SDGsの視点を取り入れた題材を「音楽って何だろう」「生活や社会の中の音楽」等で巻頭に示し、全体に配置している。</p> <p>◇目次において白を背景にして教材名を黒でページ順に示しながら、教材名の先頭に分野別の3色のバーのアイコンで分野別に示し、教材と分野を関連付ける視覚的な配慮がある。</p> <p>◇目次に続く両面見開きページに題材構成(学びの地区)を示し、縦軸を三つの資質・能力、横軸を分野別に3色で配置し、資質・能力と学習内容との関係をマトリクス表で明確に対応させ、各分野の表下に教材を並べて、1年間の学習内容を視覚的に捉えやすいよう構成を工夫している。</p> <p>◇男女2名の教師役のキャラクターによる教材の説明やアドバイス、男女2名の生徒役のキャラクターによる疑問や気付きを吹き出しで示し、主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。</p> <p>◇「深めよう！音楽」のロゴで、歌唱教材の表現の工夫について、音楽を形づくっている要素を基に主体的・協働的に学ぶ活動例を示している。</p> <p>◇全体を通して、ねらいに達するガイドとなる活動を提示し、ワークシートの書き込み欄を設け、考えを深める工夫がある。</p>	<p>◇学習指導要領音楽科器楽分野と創作分野の1及び2・3年の目標と内容に基づいて器楽教材及び創作題材を精選しながら、各楽器の基礎的な奏法を写真等でわかりやすく示している。</p> <p>◇楽器別の基礎技能習得のページを前半に配置し、各楽器別に LESSON1から難易度順に単元構成して教材を配列している。アンサンブルセミナーでは左端に縦帯でねらいと音楽を形づくっている要素を示し、右ページの「深めよう！音」で対話的な活動例を示している。</p> <p>◇器楽教材だけでなく、歌唱教材、鑑賞教材、創作教材も記載しながら、表現と鑑賞の関連を図っている。</p> <p>◇目次や見出し等を楽器別に統一色で表示している。</p> <p>◇目次に続く両面見開きページに題材構成(学びの地区)を示し、資質・能力と学習内容との関係をマトリクス表で対応させ、学習内容が捉えやすい工夫をしている。</p> <p>◇キャラクターや☑により、具体的な内容を示し、課題解決のきっかけとなるよう工夫している。</p> <p>◇「深めよう！音楽」のロゴで、主体的・協働的に学ぶ活動例を示している。</p>

調査項目		17 教出	
		音楽	器楽
内容を 示す 教材名 や数 ・印 ・表 記 など	目標・構成	<p>◇教材に「⇔比べてみよう」「+深めてみよう」を表示し、生徒や学校の実態に応じたカリキュラムに対応できるよう工夫している。</p> <p>◇「音のスケッチ 創作のページ」を鉛筆のロゴで示し、創作題材を表記している。</p> <p>◇歌唱教材を前半に、創作題材を中間に、鑑賞教材を後半に置き、最後に合唱教材を「歌のアルバム」のロゴを付けて配置しながら教材を構成している。最後の合唱教材はクリームイエローを背景色にして楽譜を配置している。</p> <p>◇学習活動をサポートする資料を多く掲載している。 「Let's Sing! 歌うためのワンポイント・アドヴァイス」「Let's Try! 声や身近な楽器を取り入れた活動のページ」「音のスケッチ 創作のページ」「学習資料」「歌のアルバム」</p> <p>◇歌唱共通教材は「日本の歌 みんなの歌」のロゴマークで示している。</p> <p>◇巻頭の口絵①では歌唱共通教材の歌詞をゆかりの地を背景に見開きページで示し、続く口絵②では左ページに作曲者の思いを作品と共に掲載している。</p> <p>◇二次元コードに「まなびリンク」のロゴを付けて示し、情報の種類として、「見る」「聴く」「記録する」の活動にマークで示し、2領域4分野の全分野に渡って、説明資料だけでなく、歌唱教材の模範唱の旋律音源や鑑賞教材の鑑賞用音源、創作の学習方法及びワークシートを含めた情報を提供し、主体的な学びに対応している。</p> <p>◇学習者用デジタル教科書、拡大教科書を使用して学習することができる。</p>	<p>◇「聴いてみよう」や「入れ替えが可能な曲」をロゴで表示して生徒や学校の実態に応じたカリキュラムに対応できるよう工夫している。</p> <p>◇「音のスケッチ」のロゴで創作題材を示している。</p> <p>◇リコーダー、篠笛、尺八、ギター、箏(こと)、三味線、太鼓、Let's Play! Let's Try! 名曲旋律集の順に構成している。</p> <p>◇学習活動をサポートする資料を多く掲載している。 「さまざまな音色や響きと奏法」巻頭、「With My Heart」口絵、「打楽器」巻末、「リコーダー運指表とギター&キーボードコード表」巻末、「いろいろな用語、記号」巻末</p> <p>◇リコーダーのページは教材ごとに両端に運指表を示している。</p> <p>◇各楽器ごとに演奏家のコメントを記載している。</p> <p>◇二次元コードに「まなびリンク」のロゴを付け、リコーダー、篠笛、尺八、ギター、箏、三味線、太鼓の演奏法を動画で示し、打楽器の演奏法は写真で示して、主体的な学びに対応している。</p> <p>◇学習者用デジタル教科書や拡大教科書を使用して学習することができる。</p>

調査項目		27 教芸	
		音楽	器楽
内容を 示す 教材名 や数 ・印 ・表 記 など	目標・構成	<p>◇教材に「Challenge!!」「比べてよう」「聴き比べよう」「+α」を表示し、生徒や学校の実態に応じたカリキュラムに対応できるよう工夫している。</p> <p>◇「My Melody 創作—音のつながり方—」「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」の見出しで創作題材を表記している。</p> <p>◇歌唱教材を前半に、創作題材を中間(1年は歌唱と鑑賞の活動と関連させて)に、鑑賞教材を後半に置き、最後に合唱教材を「心通う合唱」のロゴを付けて配置しながら教材を構成している。最後の合唱教材は、他の教材と同じく、白を背景色にして楽譜を配置している。</p> <p>◇学習活動をサポートする資料を多く掲載している。 「My Voice 自分の声を見つけよう」「My Voice 変声期」「リズムゲーム」「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」「指揮をしてみよう!」「生活や社会の中の音楽」「音楽を形づくっている要素」「音楽の約束」「歌い継ごう日本の歌」「心通う合唱」</p> <p>◇共通教材は「心の歌」のロゴマークで示している。</p> <p>◇巻頭は「演奏者からのアドバイス」「作曲家からのメッセージ」等で音楽表現に対する思いや作曲意図等を見開きページで示している。</p> <p>◇二次元コードに説明内容を付けて示し、作曲者の情報や歌詞の自然の風景等、教材に関連した説明資料等や鑑賞教材の部分音源を提供して、主体的な学びに対応している。</p> <p>◇学習者用デジタル教科書、拡大教科書を使用して学習することができる。</p> <p>◇「教科書に込めた願い」の枠を設けて、裏表紙に作成の趣旨を記載している。</p>	<p>◇「Challenge!」「演奏を聴こう」「和楽器こぼれ話」で生徒や学校の実態に応じたカリキュラムに対応できるよう工夫している。</p> <p>◇「My Melody 創作—日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくらう—」を表示して創作題材を示している。</p> <p>◇アンサンブルセミナー、リコーダー、ギター、箏(こと)、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブル、楽器でメロディーの順に構成している。</p> <p>◇学習活動をサポートする資料を多く掲載している。 「ピアノで語るということ」「音楽ってなんだろう?～楽器と人～」「日本音楽の楽器編成」「バンドの世界をのぞいてみよう」「リコーダーの運指表」「ギター/キーボードコード表」「楽器の図鑑」「音楽の約束」「楽しもう!和楽器の音楽」</p> <p>◇リコーダー譜はアルトとソプラノの両種の運指に対応できるように2種類の楽譜を並記している。</p> <p>◇和楽器のページにおいて「演奏家からのアドバイス」を掲載している。</p> <p>◇二次元コードに説明内容を付けて示し、演奏者のサイトにリンクして楽器の奏法を確認したり、演奏者や楽曲についての説明資料を文章で示したりして、主体的な学びに対応している。</p> <p>◇学習者用デジタル教科書拡大教科書を使用して学習することができる。</p>

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
内容を 示す 教材 名や 数・ 印・ 表記 など	歌唱教材、全体数	<p>◇学習指導要領が示す歌唱共通教材7曲を「日本の歌 みんなの歌」のロゴマークで示している。</p> <p>◇後半の合唱教材に「歌のアルバム」のロゴを付して掲載している。</p> <p>【1年】教材数21 「青空へのぼろう」「アニー・ローリー」 「夏の思い出」(日本の歌 みんなの歌) 「赤とんぼ」(日本の歌 みんなの歌) 「明日を信じて」「飛び立とう君の空へ」 「あの丘の向こうから」「ソーラン節」 「かりぼし切り歌」「希望という名の花を」 「この道」「谷茶前」「くいしんぼうのラップ」 「野ばら」 「海が明けるよ」(「歌のアルバム」) 「夢は大空を駆ける」(「歌のアルバム」) 「君と歩こう」(「歌のアルバム」) 「心をこめて」(「歌のアルバム」) 「ほらね、」(「歌のアルバム」) 全校合唱「故郷」(同声二部合唱)(「歌のアルバム」) 〔国歌〕「君が代」</p> <p>【2・3年上】教材数18 「生命が羽ばたくとき」「語りあおう」 「You Can Fly!」 「浜辺の歌」(日本の歌 みんなの歌) 「早春賦」(日本の歌 みんなの歌) 「そよぐ風の中で」「この星のどこかで」 唱歌を用いて「越天楽」を体験しよう 「大切なもの」 「花の街」(日本の歌 みんなの歌) 「時計台の鐘」能「羽衣」キリから(大ノリ) 「カントリー・ロード」(「歌のアルバム」) 「雪の降る街を」(「歌のアルバム」) 「HEIWAの鐘」(「歌のアルバム」) 「はたるとの光」(「歌のアルバム」) 全校合唱「故郷」(混声三部合唱)(「歌のアルバム」) 〔国歌〕「君が代」</p> <p>【2・3年下】教材数17 「花」(日本の歌 みんなの歌) 「荒城の月」(日本の歌 みんなの歌) 「旅立ちの日に」「帰れソレントへ」 「時を越えて」 長唄「勸進帳」をうたおう 「Top of the world」 「椰子の実」 「記念日～希望のバトン～」(「歌のアルバム」) 「アメージング・グレイス」(「歌のアルバム」) 「火の山の子守歌」(「歌のアルバム」) 「世界がひとつの家族のように」(「歌のアルバム」) 「仰げば尊し」(「歌のアルバム」) 「さようなら」(「歌のアルバム」) 「大地讃頌(カンタータ「土の歌」から) (「歌のアルバム」) 全校合唱「故郷」(混声四部合唱)(「歌のアルバム」) 〔国歌〕「君が代」</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇学習指導要領が示す歌唱共通教材7曲を「心の歌」のロゴマークで示している。</p> <p>◇後半の合唱教材に「心通う合唱」のロゴを付して掲載している。</p> <p>【1年】教材数26 「We'll Find The Way～はるかな道へ」 「その先へ」「主人は冷たい土の中に(静かに眠れ)」「浜辺の歌」(「心の歌」) 「赤とんぼ」(「心の歌」) 「朝の風に」「君をのせて」 「Let's Search For Tomorrow」「Edelweiss」 雅楽「平調 越天楽」「ソーラン節」「涙そうそう」 「上を向いて歩こう」「ふるさと(全校合唱)」 「Forever」(「心通う合唱」) 「飛び出そう 未来へ」(「心通う合唱」) 「友達の友達」(「心通う合唱」) 「Yes!!」(「心通う合唱」) 「unlimited(アンリミテッド)」(「心通う合唱」) 「君は君でいい」(「心通う合唱」) 「星座」(「心通う合唱」) 「カリブ夢の旅」(「心通う合唱」) 「マイ バラード」(「心通う合唱」) 「あすという日が」(「心通う合唱」) 「COSMOS」(「心通う合唱」) 国歌「君が代」</p> <p>【2・3年上】教材数21 「夢の世界を」「翼をください」 「夏の思い出」(「心の歌」) 「荒城の月」(「心の歌」) 「夏の日の贈り物」「サンタ ルチア」 「Joyful Joyful」「メッセージ」長唄「勸進帳」から 義太夫節「野崎村の段」から 「やさしさに包まれたなら」「夏は来ぬ」 「ふるさと(全校合唱)」 「ハートのアンテナ」(「心通う合唱」) 「My Own Road－僕が創る明日－」(「心通う合唱」) 「未来への旅」(「心通う合唱」) 「大切なもの」(「心通う合唱」) 「ぜんぶ」(「心通う合唱」) 「時の旅人」(「心通う合唱」) 「蛍の光」(「心通う合唱」) 国歌「君が代」</p> <p>【2・3年下】教材数18 「花」(「心の歌」) 「花の街」(「心の歌」) 「早春賦」(「心の歌」) 「Amazing Grace」「帰れソレントへ」 「きみとともに」「Let It Be」謡「敦盛」から 「花は咲く」「椰子の実」「ふるさと(全校合唱)」 「忘れることなんかできない」(「心通う合唱」) 「この町が好き」(「心通う合唱」) 「旅立ちの日に」(「心通う合唱」) 「春に」(「心通う合唱」) 「大地讃頌」(「心通う合唱」) 「仰げば尊し」(「心通う合唱」) 国歌「君が代」</p>	<p>教材数12 「虫づくし」 「姫松」 「六段の調」から“四段” 「さくらさくら」 「こきりこ」 「天高く鳴り響け」 「たこたこあがれ」 「はたるこい」 「火祭りの踊り」 「夕焼けこやけ」 「MATSURI」 寄せの合方によるリズムアン サンプル</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目		17 教出	
		音楽	器楽
内容を示す教材名や数・印・表記など	器楽教材、全体数	【1年】 教材数 3 リコーダー(R) 「アニー・ローリー」 リコーダー(R) 「谷茶前」 三線、三板 締太鼓、大太鼓による伴奏 例提示	◇リコーダー、篠笛、尺八、ギター、箏(こと)、三味線、太鼓、Let's Play!、Let's Try!、名曲旋律集の順に教材を編成している。 ◇リコーダー 教材数21 「リズムdeゴー」「しりとり歌」「チャイニーズ・ダンス」「喜びの歌」「オーラ・リー」「メリーさんの羊」「カノン1」「カノン2 優しき流れ」「カノン3 うぐいすのカノン」「うみ」「アメージング・グレイス」「ロング・ロング・アゴー」「ソナタK. 331」「サムのひとりごと」「誰も知らない私の悩み」「レヴェル・ブレイン」「きらきら星」「浜辺の歌」「威風堂々」「大きな古時計」「ブランデンブルク協奏曲第2番から第2楽章」
		箏(こと)を弾いてみよう「さくらさくら」 縦譜で唱歌と共に提示 【2・3年上】 教材数 2 リコーダー(R)「浜辺の歌」 R「カントリー・ロード」 【2・3年下】 教材なし	◇ギター 教材数 4 「アニー・ローリー」「Happy Birthday to You」「カリンカ」「ラ・クンパルシータ」 ◇打楽器 教材数1 長唄「勸進帳」から寄せの合方 ◇箏(こと)教材数 5 「練習曲1」「練習曲2」「さくらさくら」「荒城の月」 箏曲「六段の調」から“三段”の冒頭8拍分 ◇三味線 教材数 2 「さくらさくら」長唄「勸進帳」から寄せの合方 ◇篠笛 教材数 5 「たこたこあがれ」「ひらいたひらいた」「さくらさくら」「子守歌」「祭囃子」 ◇太鼓 教材数 2 「基本のリズム」「千の海響望の章」 ◇ Let's Play! 教材数 8 「もみじ」(AR重奏)「故郷」(AR重奏)「故郷の人々」(AR重奏)「シチリアーナ」(AR・SR+伴奏)「カントリー・ロード」(AR・SR+低音)「木星」(SR・AR・TR・BR重奏)「一番星見つけた/夜空を見上げて」(篠笛独奏・重奏)「荒城の月」(箏重奏) ◇ Let's Try! 教材数12 「キエフの大門」(AR重奏)「風の通り道」(AR重奏)「風笛」(SR重奏)「春」(「四季」から)(SR・AR+低音)「メヌエット」(SR・AR+伴奏)「さくらさくら」(箏重奏 ト音譜表+家庭式縦譜)「こきりこ節」(箏重奏 ト音譜表+家庭式縦譜)「もののけ姫」(箏重奏 ト音譜表+家庭式縦譜)「千の海響 望の章」(太鼓1・太鼓2・締太鼓)「ライディーン」(旋律楽器3+打楽器2)「ジョイフルコンビネーション1」(体で打楽器)「ジョイフルコンビネーション2」(体で打楽器) ◇名曲旋律集10 「シューベルトの子守歌」 「ブルタバ(モルダウ)」(連作交響詩「我が祖国」から) 「冬」(「四季」から) 組曲「展覧会の絵」(プロムナード) 交響曲第5番ハ短調(第4楽章)(ベートーヴェン作曲) 交響組曲「シェラザード」「ボレロ」 「凱旋の行進曲」(オペラ『アイダ』第2幕第2場から) 「赤とんぼ」(箏)「グリーンズリーブス」(クラシックギター)

27 教芸	
音楽	器楽
【1年】 教材数 1 R「主人は冷たい土の中に」 複旋律のリコーダー奏提示 【2・3年上】 教材なし 【2・3年下】 教材なし	◇アンサンブルセミナー、リコーダー、ギター、箏(こと)、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブル、楽器でメロディーの順に教材を編成している。 ◇リコーダー 教材数15 「喜びの歌」「さんぼ道」「かっこう」「そっとやさしく」「カノン1」「カノン2」「オーラリー」「アニーローリー」 「虹の彼方に」「カノン3」「ラヴァースコンチェルト」「きらきら星」「威風堂々」「木かげの思い出」「ふるさと」 ◇ギター 教材数 2 「カントリーロード」「大きな古時計」 ◇打楽器 教材数 1 「小さな恋のうた」(ドラムセット、ベースギター、エレキギター) ・15種類の打楽器の奏法を掲載している。 クラベス、シェーカー、カウベル、アゴゴー、ボンゴ、コンガ、カスタネット、タンブリン、鈴、シンバル、小太鼓、大太鼓、カホン、ジェンベ、ドラムセット ◇箏(こと) 教材数 4 「虫づくし」「姫松」「六段の調」から“四段”「さくらさくら」 ◇三味線 教材数 1 「こきりこ」 ◇篠笛 教材数 3 「たこたこあがれ」「ほたるこい」「火祭りの踊り」 ◇太鼓 教材数 1 「天高く鳴り響け」 ◇尺八 教材数 1 「夕焼けこやけ」 ◇アンサンブル 教材数18 「聖者の行進」「千の風になって」「風にのって」 「Edelweiss」(AR重奏) 「星の世界」(AR重奏)「春」(AR重奏+低音) 「I Got Rhythm」(AR+低音+打楽器) 「笑点のテーマ」(SR+ギター、AR+ギター) 「海に見える街」(AR・SR、AR重奏) 「美女と野獣」(AR・SR、AR重奏) 「トリストレーザ」(AR・SR+打楽器) 「ブルタバ(モルダウ)」(AR・SR+ギター) 「大きな古時計」(ギター重奏) 「One Week」(ボディーパーカッション) 「クラッピングラブソディー 第1番」(手拍子+旋律楽器+打楽器) 「打楽器のための小品」(打楽器重奏) 「MATSURI」(篠笛+締太鼓+長胴太鼓) 寄せの合方によるリズムアンサンブル(手拍子+膝うちなど) ◇楽器でMelody 教材数9 「世界に一つだけの花」(SR) 「スウィングしなげりや意味がない」(AR) 「木星」(SR) 「誰も寝てはならぬ」(AR) 交響詩「フィンランディア」(AR) 「少年時代」(箏)「夏祭り」(箏) 「荒城の月」(三味線) 「もののけ姫」(篠笛)

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
内容を示す教材名や数・印・表記など	<p>創作題材、全体数</p> <p>【1年】題材数 4 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」 「全体の構成を考えながら音楽をつくろう」 「全体の構成を理解して音楽を楽しもう『くいしんぼうのラップ』」 「箏(こと)を弾いてみよう『さくらさくら』」</p> <p>【2・3年上】題材数 2 「リズムパターンをつくろう『オーラ・リー』」 「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう『さくらさくら』」</p> <p>【2・3年下】題材数 2 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」 「CMソングをつくろう」</p>	<p>題材数 5 「荒城の月」の前奏をつくってみよう。 「夜空を見上げて」五つの音を使って、オリジナルの6小節の旋律をつくってみよう。 「不思議な旋律PART-1」 「不思議な旋律PART-2」 「楽器と唱歌によるパッチワーク」(打楽器と唱歌による合奏)</p>
	<p>鑑賞教材、全体数</p> <p>【1年】教材数10 「春」第1楽章「秋」第1楽章 「魔王(シューベルト)」「魔王(ライヒャルト)」 箏曲「六段の調」尺八曲「鹿の遠音」 「弦楽合奏のセレナード 第1楽章」 「野ばら」「きらきら星変奏曲」</p> <p>◇「日本とアジアをつなぐ音」3 箏「六段の調」グージョン「漁舟唱晩」カヤグム「サンジヨ」</p> <p>◇日本とアジアの声によるさまざまな表現 5 「天台声明」「日本の民謡」(「八木節」「江差追分」の比較)「ケチャ」「ホーミー」「ブヌン族の合唱」</p> <p>◇「郷土のさまざまな民謡」34 北海道「ソーラン節」「江差追分」 青森県「津軽じょんがら節」 秋田県「ねんねこころろこ」「秋田おぼこ」 岩手県「南部木挽き歌」宮城県「斎太郎」 山形県「花笠音頭」福島県「会津磐梯山」 新潟県「佐渡おけさ」「酒づくり歌」 栃木・群馬県「八木節」茨城県「磯節」 東京都「江戸の鳶木遣」 長野県「木曾節」「小諸馬子祭」 岐阜県「郡上八幡の盆踊り歌」 富山県「こきりこ節」石川県「長持歌」 福井県「三国節」三重県「伊勢音頭」 兵庫県「デカンショ節」広島県「音戸の舟歌」 鳥取県「貝がら節」島根県「安来節」 香川県「こんびら船々」高知県「ヨサコイ節」 愛媛県「伊予節」福岡県「黒田節」 熊本県「五木の子守唄」宮崎県「ひえつき節」 沖縄県「朝花節」「谷茶前」「月ぬ美しや」</p>	<p>教材数 7 「ブランデンブルク協奏曲第2番から第2楽章」 「ブランデンブルク協奏曲第4番から第1楽章」 長唄「越後獅子」 尺八曲「鹿の遠音」 「さくら変奏曲」 長唄「勸進帳」から寄せの合方」 「アランブラの思い出」</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>【1年】題材数 3 リズム創作(「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」「リズムチャレンジ」) 「My Melody 創作—音のつながり方—」 「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」</p> <p>【2年上】題材数3 リズム創作(「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」「リズムチャレンジ」) 「My Melody 創作—音のつながり方—」 「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」</p> <p>【2・3年下】題材数2 「My Melody 創作—音のつながり方—」 「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」</p>	<p>題材数 1 ◇「My Melody 創作—日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう—」 課題 ・都節音階と律音階のどちらかを選んでつくる。 ・音階の雰囲気を生かして、音のつながり方を工夫する。 ・最後は三、五、八、十のいずれかの音で終わる。</p>
<p>【1年】教材数 6 映画「ジョーズ」から「ジョーズのテーマ」 「春—第1楽章—」「魔王—Erlkönig—」 雅楽「平調 越天楽—管絃—」 箏曲「六段の調」 オペラ「カルメン」から「前奏曲」</p> <p>◇「アジアの諸民族の音楽」5 「ドゥドゥク」「カッワーリー」「ガムラン」「カヤグム」「オルティンドール」</p> <p>◇「日本の民謡」3 「南部牛追い歌」(岩手県下閉伊郡岩泉町) 「伊勢音頭」(三重県伊勢市) 「谷茶前」(沖縄県国頭郡恩納村)</p> <p>◇「郷土に伝わる民謡を調べよう」55 仕事歌「ソーラン節」座興歌「江差追分」 座興歌「津軽じょんがら節」 座興歌「秋田おぼこ」仕事歌「南部牛追い歌」 仕事歌「斎太郎」祝い唄「宮城長持歌」 踊り歌「花笠音頭」踊り歌「会津磐梯山」 踊り歌「佐渡おけさ」仕事歌「草津節」 踊り歌「八木節」踊り歌「日光和楽踊り」 仕事歌「網のし唄」祝い唄「銚子大漁節」 子守歌「江戸子守歌」仕事歌「江戸の鳶木遣」 仕事歌「箱根馬子唄」踊り歌「縁故節」 仕事歌「小諸馬子祭」踊り歌「木曾節」 座興歌「ちゃつきり節」座興歌「岡崎五万石」 座興歌「名古屋甚句」踊り歌「郡上節」 踊り歌「こきりこ節」座興歌「山中節」 踊り歌「三国節」座興歌「伊勢音頭」 踊り歌「江州音頭」踊り歌「福知山音頭」 踊り歌「河内音頭」踊り歌「デカンショ節」 仕事歌「吉野川筏唄」子守歌「根来の子守歌」 仕事歌「貝がら節」座興歌「安来節」 座興歌「下津井歌」仕事歌「音戸の舟歌」 座興歌「男なら」座興歌「金毘羅船々」 仕事歌「祖谷の粉ひき歌」座興歌「伊予節」 座興歌「よさこい節」座興歌「黒田節」 祝い歌「祝いめでた」座興歌「岳の新太郎さん」 踊り歌「鶴崎踊」座興歌「長崎ぶらぶら節」 仕事歌「刈干切唄」子守歌「五木の子守唄」 座興歌「鹿児島おはら節」祝い唄「朝花節」 踊り歌「谷茶前」子守歌「月ぬ美しや」</p>	<p>教材数17 「ブランデンブルク協奏曲第4番から第1楽章」 「Music For A Bird」 「アルハンブラの思い出」 「アランフェス協奏曲第2番」 「いつか王子様が」 「手事」から第3楽章「輪舌」 「千鳥の曲」 長唄「鏡獅子」から津軽三味線「津軽じょんがら節」 「TAIKO POWER」 「エイサー」 「通り神楽」 「阿波おどり」 「江戸子守歌」 「鶴の巣籠」 「Amazing Grace」 長唄「勸進帳」の寄せの合方</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
内容を示す教材名や数・印・表記など	鑑賞教材、全体数	<p>【2・3年上】教材数11 「ボレロ」組曲「惑星」から第1曲「火星」 「交響曲第5番ハ短調作品67」「小フーガト短調」 雅楽「越天楽」(平調)一管弦一 舞楽 左舞「万歳楽」、右舞「狛杵」 バレエ「春の祭典」から「序奏～春のきざし」 交響組曲「シェエラザード」から第2楽章 能「羽衣」キリから「東遊びの数々に～」の部分 「アルルの女」第1組曲「前奏曲」</p> <p>◇「ポピュラー音楽図鑑」11 ・Bluesブルース(B.B.キング) ・Gospelゴスペル(マヘリア・ジャクソン) ・Jazzジャズ(マイルス・デイヴィス) ・Rhythm&bluesリズム&ブルース(ジェムズ・ブラウン) ・Country & Westernカントリー&ウエスタン(ハンク・ウィリアムス) ・Folk フォーク(ジョン・バエズ) ・Rock(エルヴィス・プレスリー/ザ・ビートルズ/レッド・ツェッペリン) 参考曲「アップタウン・ファンク」「シェイク・イット・オフ」</p> <p>◇「郷土の音楽や芸能」4 「鹿踊(ししおどり)」「(金津流獅子躍) 「獅子舞」<神田神社> 「龍踊(じゃおどり)」「<長崎くんち> 「虎舞」<八戸三社大祭></p> <p>◇「各地のさまざまな音楽・芸能」8 福岡県「博多祇園山笠」広島県「壬生の花田植」徳島県「阿波踊り」 大阪府「天神祭」愛知県「犬山祭」東京都「三社祭」 埼玉県「秩父夜祭」岩手県「早池峰神楽」</p> <p>【2・3年下】教材数 7 「ブルタバ(モルダウ)」交響詩「フィンランディア」 オペラ「アイダ」から第2幕 第2場 バレエ「白鳥の湖」から 歌舞伎「勸進帳」 文楽「義経千本桜」から二段目 大物浦の段 組曲「展覧会の絵」から「プロムナード」「グノーム」「古城」</p> <p>◇「さまざまな舞台芸術」2 シンジュ<京劇>「西遊記」から ミュージカル「レ・ミゼラブル」から</p> <p>◇「物語を表現するアジアの芸能や音楽」2 パンソリ(朝鮮半島) ワヤン・クリ(インドネシア)</p> <p>◇日本と西洋の音楽の歩み「聴いてみよう」 5 オラトリオ「メサイヤ」第2部から「ハレルヤ」 「弦楽四重奏曲第67番ニ長調第1楽章」(ハイドン作曲) 「24の前奏曲作品28」から第15番(ショパン作曲) 「月に憑かれたピエロ」から第1部(シェーンベルク作曲) 「コンタクテ」(シュトックハウゼン作曲)</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>【2・3年上】教材数 5 「フーガト短調」「交響曲第5番 ハ短調」「アイダ」から 勸進帳「歌舞伎」 文楽「新版歌祭文」から“野崎村の段”</p> <p>◇「世界の諸民族の音楽」4 「グリオ」(セネガル)「京劇(ジンジュ)」(中国) 「ブルガリアの女声合唱」(ブルガリア) 「フラメンコ」(スペイン)</p> <p>◇「受け継ごう！強度の祭りや芸能」48 アイヌの芸能「アイヌ古式舞踊」 田楽「えんぶり」 風流「西馬音内の盆踊り」 法会「毛越寺の延年」 舞台芸「黒川能」 田楽「秋保の田植踊」 風流「綾子舞」 舞台芸「檜枝岐歌舞伎」 祭礼「烏山の山上市」 舞台芸「安中中宿の灯籠人形」 祭礼「日立風流物」 祭礼「秩父祭りの屋台行事と神楽」 舞台芸「鬼来迎」 神楽「江戸の里神楽」 風流「チャッキラコ」 舞台芸「天津司舞」 田楽「西浦の田楽」 舞台芸「知立の山車文楽とからくり」 舞台芸「大鹿歌舞伎」 風流「越中八尾おわら風の盆」 祭礼「高山祭りの屋台行事」 舞台芸「尾口のでくまわし」 祝福芸「越前万歳」 神楽「伊勢太神楽」 祭礼「長浜曳山祭りの曳山行事」 祭礼「京都祇園祭の山鉾行事」 神事芸能「題目立て」 祭礼「天神祭」 舞台芸「淡路人形浄瑠璃」 田楽「那智の田楽」 風流「麒麟獅子舞」 神楽「石見神楽」 神楽「備中神楽」 田楽「壬生の花田植」 神楽「岩国行波の神舞」 風流「綾子踊」 風流「阿波おどり」 神楽「伊予神楽」 田楽「吉良川の御田祭」 祭礼「博多祇園山笠行事」 祭礼「唐津くんちの曳山行事」 他「長崎くんちの奉納踊」「修正鬼会」 神楽「高千穂の余神楽」 舞台芸「東郷文弥節 人形浄瑠璃」 祭礼「八代妙見祭の神幸行事」 舞台芸「諸鈍芝居」風流「エイサー」</p> <p>【2・3年下】教材数 5 「ブルタバ(モルダウ)」「ボレロ」 尺八楽「巢鶴鈴慕」 能「敦盛」 「沖縄の伝統芸能『組踊』に親しもう」</p> <p>◇「伝統音楽の魅力を見つけよう」3 能「安宅」 歌舞伎「勸進帳」 文楽「鳴響安宅新聞」“勸進帳の段”</p> <p>◇「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」3 鷲宮催馬楽神楽 阿波人形浄瑠璃 秋田竿灯祭り</p> <p>◇世界の諸民族の音楽」3 タンゾ(朝鮮半島) ウード(アラブ諸国) タブラー(北インド)</p> <p>◇「ポピュラー音楽」3 POCKロック「We Will Rock You」 JAZZジャズ「Waltz For Debby」 BOSSA NOVAボサノバ「Água de Beber」</p> <p>◇ポピュラー音楽のジャンル(海外編) 23 ◇ポピュラー音楽のジャンル(日本編) 26</p> <p>◇耳でたどる音楽史 日本(CDマーク) 25 西洋(CDマーク) 46</p>	

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出		
	音楽	器楽	
内容を示す教材名や数・印・表記など	歌唱及び器楽教材のうち、我が国の自然や文化、日本語のもつ美しさを味わえる教材	<p>【1年】教材数 6 「夏の思い出」 「赤とんぼ」「この道」 箏(こと)を弾いてみよう 「さくらさくら」 全校合唱「故郷」(同声二部合唱) 〔国歌〕「君が代」</p> <p>【2・3年上】教材数5 「浜辺の歌」「早春賦」 「花の街」 全校合唱「故郷」(混声三部合唱) 〔国歌〕「君が代」</p> <p>【2・3年下】教材数5 「花」「荒城の月」 「椰子の実」 全校合唱「故郷」(混声四部合唱) 〔国歌〕「君が代」</p>	<p>教材数18 ◇リコーダー 教材数 5 「しりとり歌」「うみ」「浜辺の歌」 「もみじ」(AR重奏)「故郷」(AR重奏)</p> <p>◇箏(こと) 教材数 5 「さくらさくら」「荒城の月」 箏曲「六段の調」「荒城の月」(箏重奏) 「赤とんぼ」</p> <p>◇三味線 教材数1 「さくらさくら」</p> <p>◇篠笛 教材数 5 「たこたこあがれ」「ひらいたひらいた」 「さくらさくら」「子守歌」 「一番星見つけた」(篠笛独奏・重奏)</p> <p>◇太鼓 教材数 2 「基本のリズム」「千の海響望の章」(太鼓)</p>
	歌唱教材のうち、我が国の伝統的な声の特徴を感じとれる民謡・長唄などの教材	<p>【1年】教材数 3 「ソーラン節」「かりぼし切り歌」「谷茶前」</p> <p>【2・3年上】教材数 2 唱歌を用いて「越天楽」を体験しよう 能「羽衣」キリから(大ノリ) 「東遊びの数々に～」の繰り返し部分</p> <p>【2・3年下】教材数1 長唄「勧進帳」をうたおう</p>	<p>教材数 7 ◇箏 教材数 3 「さくらさくら」(唱歌・弾き歌い)「荒城の月」(弾き歌い)「六段の調」から三段の冒頭(唱歌)</p> <p>◇三味線 教材数 2 「さくらさくら」(口三味線・弾き歌い) 長唄「勧進帳」から寄せの合方(口三味線)</p> <p>◇篠笛 なし</p> <p>◇尺八 教材数 1 「唱歌について」(尺八・箏・三味線・太鼓)</p> <p>◇唱歌、大鼓、小鼓 教材数 教材数 1 「楽器と唱歌によるパッチワーク」</p>
	器楽教材のうち、和楽器の指導に関する教材	<p>【1年】教材数 1 箏(こと)を弾いてみよう「さくらさくら」</p> <p>【2・3年上】教材なし</p> <p>【2・3年下】教材なし</p>	<p>◇箏(こと) 教材数 7 「練習曲1」「練習曲2」箏曲「六段の調」 「荒城の月」「さくらさくら」「こきりこ節」「赤とんぼ」</p> <p>◇三味線 教材数 2 「さくらさくら」長唄「勧進帳」から寄せの合方</p> <p>◇篠笛 教材数 6 「たこたこあがれ」「ひらいたひらいた」 「さくらさくら」「子守歌」「祭囃子」 「一番星見つけた/夜空を見上げて」</p> <p>◇太鼓 教材数 2 「基本のリズム」「千の海響望の章」</p> <p>◇尺八 教材数 1 「もういいかい」</p> <p>◇三味線と打楽器の合奏 教材数 1 長唄「勧進帳」から寄せの合方</p>

調査項目	27 教芸		
	音楽	器楽	
内容を示す教材名や数・印・表記など	歌唱及び器楽教材のうち、我が国の自然や文化、日本語のもつ美しさを味わえる教材	<p>【1年】教材数6 「浜辺の歌」 「赤とんぼ」 「涙そうそう」 「上を向いて歩こう」 「ふるさと(全校合唱)」 国歌「君が代」</p> <p>【2・3年上】教材数6 「夏の思い出」 「荒城の月」「やさしさに包まれたなら」 「夏は来ぬ」 「ふるさと(全校合唱)」 国歌「君が代」</p> <p>【2・3年下】教材数7 「花」「花の街」 「早春賦」「花は咲く」 「椰子の実」 「ふるさと(全校合唱)」 国歌「君が代」</p>	<p>教材数21 ◇リコーダー 教材数 5 「ふるさと」「千の風になって」 「笑点のテーマ」(SR+ギター、AR+ギター) 「海に見える街」(AR・SR、AR重奏) 「世界に一つだけの花」(SR)</p> <p>◇箏(こと) 教材数 6 「虫づくし」「姫松」「六段の調」から“四段” 「さくらさくら」「少年時代」「夏祭り」</p> <p>◇三味線 教材数 2 「こきりこ」「荒城の月」</p> <p>◇篠笛 教材数 5 「たこたこあがれ」「ほたるこい」「火祭りの踊り」 「もののけ姫」 「MATSURI」(篠笛+締太鼓+長胴太鼓)</p> <p>◇太鼓 教材数 2 「風にのって」「天高く鳴り響け」</p> <p>◇尺八 教材数 1 「夕焼けこやけ」</p>
	歌唱教材のうち、我が国の伝統的な声の特徴を感じとれる民謡・長唄などの教材	<p>【1年】教材数2 雅楽「平調 越天楽」一管弦一 「ソーラン節」</p> <p>【2・3年上】教材数2 長唄「勧進帳」から 義太夫節「野崎村の段」から</p> <p>【2・3年下】教材数1 謡「敦盛」から</p>	<p>教材数 10 ◇箏 教材数 4 「虫づくし」(弾き歌い)「姫松」(弾き歌い) 「六段の調」から“四段”(唱歌) 「さくらさくら」(唱歌)</p> <p>◇三味線 教材数 2 「こきりこ」(口三味線)「荒城の月」(弾き歌い)</p> <p>◇篠笛 教材数 3 「たこたこあがれ」(唱歌)「ほたるこい」(唱歌) 「火祭りの踊り」(唱歌)</p> <p>◇尺八教材数 1 「夕焼けこやけ」(唱歌)</p>
	器楽教材のうち、和楽器の指導に関する教材	<p>【1年】教材なし</p> <p>【2・3年上】教材なし</p> <p>【2・3年下】教材なし</p>	<p>◇箏(こと) 教材数 6 「虫づくし」「姫松」「六段の調」から“四段” 「さくらさくら」「少年時代」「夏祭り」</p> <p>◇三味線 教材数 2 「こきりこ」「荒城の月」</p> <p>◇篠笛 教材数 5 「たこたこあがれ」「ほたるこい」「火祭りの踊り」 「もののけ姫」「MATSURI」</p> <p>◇太鼓 教材数 2 「天高く鳴り響け」「風にのって」</p> <p>◇尺八 教材数 1 「夕焼けこやけ」</p> <p>◇篠笛+締太鼓+長胴太鼓「MATSURI」 1</p> <p>◇手拍子+膝うちなど 1 「寄せの合方によるリズムアンサンブル」</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
内容を示す教材名や数・印・表記など	<p>鑑賞教材のうち、我が国や郷土の伝統音楽を扱った教材鑑賞教材</p> <p>【1年】教材数 2 箏曲「六段の調」尺八曲「鹿の遠音」</p> <p>◇「日本とアジアをつなぐ音」1 箏「六段の調」</p> <p>◇「日本とアジアの声によるさまざまな表現」3 「天台声明」「八木節」「江差追分」</p> <p>◇「郷土のさまざまな民謡」34 北海道「ソーラン節」「江差追分」 青森県「津軽じょんがら節」 秋田県「ねんねころろこ」「秋田おぼこ」 岩手県「南部木挽き歌」宮城県「斎太郎」 山形県「花笠音頭」福島県「会津磐梯山」 新潟県「佐渡おけさ」「酒づくり歌」 栃木・群馬県「八木節」茨城県「磯節」 東京都「江戸の鳶木遣」 長野県「木曾節」「小諸馬子祭」 岐阜県「郡上八幡の盆踊り歌」富山県「こきりこ節」 石川県「長持歌」福井県「三国節」 三重県「伊勢音頭」兵庫県「デカンショ節」 広島県「音戸の舟歌」鳥取県「貝がら節」 島根県「安来節」香川県「こんびら船々」 高知県「ヨサコイ節」愛媛県「伊予節」 福岡県「黒田節」熊本県「五木の子守唄」 宮崎県「ひえつき節」 沖縄県「朝花節」「谷茶前」「月ぬ美しや」</p> <p>【2・3年上】教材数4 雅楽「越天楽」(平調)一管弦一 舞楽 左舞「万歳楽」右舞「狛神」 能「羽衣」キリから「東遊びの数々に～」の部分</p> <p>◇「郷土の音楽や芸能」4 「鹿踊(ししおどり)」「(金津流獅子躍)」 「獅子舞」<神田神社> 「龍踊(じゃおどり)」「長崎くんち」 「虎舞」<八戸三社大祭></p> <p>◇「地のさまざまな音楽・芸能」8 福岡県「博多祇園山笠」広島県「壬生の花田植」 徳島県「阿波踊り」大阪府「天神祭」 愛知県「犬山祭」東京都「三社祭」 埼玉県「秩父夜祭」岩手県「早池峰神楽」</p> <p>【2・3年下】教材数2 歌舞伎「勧進帳」 文楽「義経千本桜」から二段目 大物浦の段</p>	<p>教材数 4 長唄「越後獅子」</p> <p>尺八曲「鹿の遠音」</p> <p>「さくら変奏曲」</p> <p>長唄「勧進帳」から寄せの合方</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>【1年】教材数 2 雅楽「平調 越天楽」一管絃一 箏曲「六段の調」</p> <p>◇「日本の民謡」3 「南部牛追い歌」(岩手県下閉伊郡岩泉町) 「伊勢音頭」(三重県)「谷茶前」(沖縄県国頭郡恩納村)</p> <p>◇「郷土に伝わる民謡を調べよう」55 仕事歌:「ソーラン節」「南部牛追い歌」「草津節」「網のし唄」「江戸の鳶木遣」「箱根馬子唄」「小諸馬子祭」「吉野川筏唄」「貝がら節」「音戸の舟歌」「祖谷の粉ひき歌」「刈干切唄」 座興歌:「江差追分」「津軽じょんがら節」「秋田おぼこ」「斎太郎」「ちゃっきり節」「岡崎五万石」「名古屋甚句」「山中節」「伊勢音頭」「安来節」「下津井歌」「男なら」「金毘羅船々」「伊予節」「よさこい節」「黒田節」「岳の新太郎さん」「長崎ぶらぶら節」「鹿児島おほら節」 祝い唄:「宮城長持歌」「銚子大漁節」「祝いめでた」「朝花節」 踊り歌:「花笠音頭」「会津磐梯山」「佐渡おけさ」「八木節」「日光和楽踊り」「縁故節」「木曾節」「郡上節」「こきりこ節」「三国節」「江州音頭」「福知山音頭」「河内音頭」「デカンショ節」「鶴崎踊」「谷茶前」 子守歌:「江戸子守歌」「根来の子守歌」「五木の子守唄」「月ぬ美しや」</p> <p>【2・3年上】教材数2 勧進帳「歌舞伎」文楽「新版歌祭文」から“野崎村の段”</p> <p>◇「受け継ごう！郷土の祭りや芸能」48 アイヌの芸能「アイヌ古式舞踊」田楽「えんぶり」風流「西馬音内の盆踊り」法会「毛越寺の延年」舞台芸「黒川能」田楽「秋保の田植踊」風流「綾子舞」舞台芸「檜枝岐歌舞伎」祭礼「鳥山の山上行事」舞台芸「安中中宿の灯籠人形」祭礼「日立風流物」「秩父祭りの屋台行事と神楽」舞台芸「鬼来迎」神楽「江戸の里神楽」風流「チャッキラコ」舞台芸「天津司舞」田楽「西浦の田楽」舞台芸「知立の山車文楽とからくり」「大鹿歌舞伎」風流「越中八尾おわら風の盆」祭礼「高山祭りの屋台行事」舞台芸「尾口のでくまわし」新年祝福芸「越前万歳」神楽「伊勢太神楽」祭礼「長浜曳山祭りの曳山行事」祭礼「京都祇園祭の山鉾行事」神事芸能「題目立て」祭礼「天神祭」舞台芸「淡路人形浄瑠璃」田楽「那智の田楽」風流「麒麟獅子舞」神楽「石見神楽」「備中神楽」田楽「壬生の花田植」神楽「岩国行波の神舞」風流「綾子踊」「阿波おどり」神楽「伊予神楽」田楽「吉良川の御田祭」祭礼「博多祇園山笠行事」祭礼「唐津くんちの曳山行事」他「長崎くんちの奉納踊」「修正鬼会」神楽「高千穂の余神楽」舞台芸「東郷文弥節人形浄瑠璃」祭礼「八代妙見祭の神幸行事」舞台芸「諸鈍芝居」風流「エイサー」</p> <p>【2・3年下】教材数3 尺八楽「巢鶴鈴慕」能「敦盛」 「沖縄の伝統芸能『組踊』に親しもう」</p> <p>◇「伝統音楽の魅力を見つけよう」3 能「安宅」歌舞伎「勧進帳」 文楽「鳴響安宅新関」“勧進帳の段”</p> <p>◇「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」3 鷲宮催馬楽神楽 阿波人形浄瑠璃 秋田竿灯祭り</p>	<p>教材数11 「手事」から第3楽章“輪舌” 「千鳥の曲」</p> <p>長唄「鏡獅子」から</p> <p>津軽三味線 「津軽じょんがら節」</p> <p>「TAIKO POWER」</p> <p>「エイサー」</p> <p>「通り神楽」</p> <p>「阿波おどり」</p> <p>「江戸子守歌」</p> <p>「鶴の巣籠」</p> <p>長唄「勧進帳」の寄せの合方</p>

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
共通事項の内容を示すページ(数)・印・表記など	<p>表現</p> <p>◇3学年共通して「学びのユニット」や音楽記号等を統一様式で示している。 ・「学びのユニット」P4で音楽を形づくっている要素と学習内容を示している。 ・音楽記号等は巻末P84、P84-①、P84-②に「楽典」の見出しでまとめて示している。 ・歌唱教材や創作題材の左端に〔共通事項〕に関連した目標を、右端に音楽用語等を示し、囲み枠で学習内容を一体的に提示している。 ・教材の楽譜中に音楽を形づくっている要素等を()で示し、表現の工夫のポイントを提示している。</p> <p>◇「⇔比べてみよう」や「+深めてみよう」で音楽を形づくっている要素を異なる歌唱教材を用いて働きを比較したり、表現の工夫と関連付けられるよう紙面を工夫をしている。 【1年】 「青空へのぼろう」⇔「アリー・ローリー」 「夏の思い出」⇔「赤とんぼ」 「明日を信じて」⇔「飛び立とう君の空へ」 「ソーラン節」⇔「かりぼし切り歌」 【2・3年上】 「生命が羽ばたくとき」⇔「語りあおう」 「浜辺の歌」⇔「早春賦」 【2・3年下】 「旅立ちの日に」⇔「帰れソレントへ」 「花」⇔「荒城の月」</p> <p>◇「音のスケッチ」で〔共通事項〕に基づいた創作方法についてキャラクターがポイントを提示している。 【1年】「音のスケッチ」(七五調、構成) 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」P32・P33 「全体の構成を考えながら音楽をつくろう」P34・P35 【2・3年上】「音のスケッチ」(リズム、平調子) 「リズムパターンをつくろう」P26・P27 「全体の構成を考えながら音楽をつくろう」P28・P29 【2・3年下】「音のスケッチ」(言葉のリズム、音階) 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」P22・P23 「CMソングをつくろう」P24・P25</p> <p>◇Let's Sing! Let's Try!のページに演奏形態や旋律のまとめ、形式に関わるフレーズ、指揮法、音階等を記載し、キャラクターが気付きや活動を示している。 【1年】 「歌うための準備」P12・13 「言葉の発音について」P19 「指揮をしてみよう」P21 「変声と混声合唱」P24・P25 「箏(こと)を弾いてみよう」P52・53 【2・3年上】 「旋律のまとめ」P19 「指揮をしてみよう」P22・P23 「唱歌を用いて「越天楽」を体験しよう」P44・P45(越天楽の唱歌のポイント等を記載している。) 「能の音楽を体験しよう」P62・P63 【2・3年下】 「フレーズと形式」P19 「長唄「勸進帳」をうたおう」P44・45(長唄や唱歌を謡うポイントを提示している。)</p>	<p>◇教材ごとに左側に〔共通事項〕に関連したねらいを示している。</p> <p>◇「何が同じで、何が違う? PART-1、PART-2」で〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素を比較できるように編集している。</p> <p>◇楽典は教材ごとに表記し、巻末の資料で示している。</p> <p>◇箏、三味線では調弦法や音階について示している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇3学年共通して「学びの地図」、音楽記号等を統一様式で示している。 ・「学びの地図」P8で学習内容及び音楽を形づくっている要素とその働きを記載し、1年はP67、2・3年上はP73に「音楽を形づくっている要素」を見出しとするページで、教科書の教材を用いて要素ごとの働きを示している。 ・音楽記号等は各教材の右端に示し、巻末P95～97で「音楽の約束」の見出しでまとめて掲載している。 ・歌唱教材や創作題材の左端に、縦帯で目標と共に〔共通事項〕の音楽を形づくっている要素を示し、音楽用語等は楽譜の外に示してキャラクターが内容をガイドしている。</p> <p>◇「深めよう! 音楽」で歌唱教材の曲の構成、旋律の重なり方等の歌唱表現を工夫するポイントを提示している。 【1年】 「曲の構成」P19 「パートの役割と旋律の重なり方」P30 「自分たちの表現を工夫しよう」P36 【2・3年上】 「パートの役割と重なり方」P16 「自分たちの表現を工夫しよう」P22・P23 「旋律の動きとフレーズ」P29「曲想の変化」P30 【2・3年下】 なし</p> <p>◇「My Melody 創作一音のつながり方」「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」で〔共通事項〕に基づいた創作方法をキャラクターがポイントを提示している。 【1年】 「My Melody 創作一音のつながり方」(旋律)P21 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」(音素材、反復、変化、対照)P40 【2・3年上】 「My Melody 創作一音のつながり方」P36・P37 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」P38・P39 【2・3年下】 「My Melody 創作一音のつながり方」P30・P31 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」P32・P33</p> <p>◇「リズムで楽しもう」でリズム、曲の構成等を記載し、キャラクターが〔共通事項〕の内容を示している。 【1年】 「リズムゲーム」P16 「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P17 【2・3年上】 「リズムゲーム」P12 「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P13</p> <p>◇「注目するポイント」というロゴで〔共通事項〕を表記している。 【1年】 「指揮をしてみよう!」P42「曲のよさをプレゼンしよう」P93 【2・3年上】 「翼をください」P16 「夏の思い出」P22 「Joyful Joyful」P33 「指揮をしてみよう!」P50 【2・3年下】 「指揮をしてみよう」P66 「曲のよさをプレゼンしよう」P96</p>	<p>◇教材ごとに左側に〔共通事項〕に関連したねらいを示している。</p> <p>◇各教材のページ左側に目標や具体的な学習活動、音楽を形づくっている要素を示している。</p> <p>◇「学びの地図」P8で、資質・能力の三つの柱とそれに対応する学習内容や教材を示し、音楽を形づくっている要素の内容も記載している。</p> <p>◇楽典は教材ごとに表記し、巻末の資料で示している。</p> <p>◇箏、三味線は調弦法や音階について示している。</p> <p>◇「深めよう! 音楽」や☑、キャラクターを活用し、〔共通事項〕を確認して生かす編集をしている。</p>

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
共通事項の内容を示すページ(数)・印・表記など	<p>鑑賞</p> <p>◇3学年共通して「学びのユニット」や音楽記号等を統一様式で示している。 ・「学びのユニット」P4で4曲の鑑賞教材と音楽を形づくっている要素及び学習内容等を示している。 ・鑑賞教材の左端に[共通事項]に関連した目標を、右端に縦帯で時代名を示しながら、学習内容を囲み枠で一体的に示している。 ・音楽記号等は巻末P84、P84-①、P84-②に「楽典」の見出しでまとめて示している。 ・発問を提示したワークシートに記入欄を広く設け、鑑賞教材の要素の特徴を書き込む工夫をしている。</p> <p>◇「⇔比べてみよう」や「+深めてみよう」で音楽を形づくっている要素を異なる鑑賞教材で要素の働きを比較し、主教材の特徴をつかむ工夫をしている。</p> <p>【1年】 ・「春」第1楽章⇔「秋」第1楽章+「弦楽合奏のセレナード第1楽章」 ・「魔王(シューベルト)」⇔「魔王(ライヒルト)」+「野ばら」 ・箏曲「六段の調」⇔尺八曲「鹿の遠音」+「日本とアジアをつなぐ音」</p> <p>【2・3年上】 ・「ボレロ」⇔組曲「惑星」から第1曲「火星」+バレエ「春の祭典」から「序奏」～「春のさざし」 ・「交響曲第5番ハ短調作品67」⇔「小フーガ ト短調」+交響組曲「シェエラザード」から第2楽章 ・雅楽「越天楽」(平調)ー管弦ー⇔舞楽 左舞「万歳楽」 右舞「拍子」+能「羽衣」キリから「東遊びの数々に～」の部分</p> <p>【2・3年下】 ・「プルトバ(モルダウ)」⇔交響詩「フィンランディア」+組曲「展覧会の絵」から ・オペラ「アイーダ」から 第2幕 第2場⇔バレエ「白鳥の湖」から+「さまざまな舞台芸術」 ・歌舞伎「勧進帳」⇔文楽「義経千本桜」から+「物語を表現するアジアの芸能や音楽」</p> <p>◇「音楽を形づくっている要素」のページで鑑賞教材を提示しながら、音楽を形づくっている要素の働きをまとめて記載している。</p> <p>【1年】 「きらきら星変奏曲」P64</p> <p>【2・3年上】 「アルルの女」第1組曲「前奏曲」 P64</p> <p>◇楽曲の構成について解説している。</p> <p>【1年】 ・リトルネッコ形式を楽譜を例示して解説している。 「春」第1楽章 P39 「秋」第1楽章 P43 ・歌曲による形式や構成の違いについて記載している。 「魔王(シューベルト)」P46・P47 「魔王(ライヒルト)」P45 「野ばら」P62(「魔王」と比較して「話し合おう」の活動の提示) ・音階(平調子)や曲の構成について記載している。 箏曲「六段の調」 P48・P49</p> <p>【2・3年上】 ・ソナタ形式やフーガについて解説している。 「交響曲第5番ハ短調作品67」 P35、「小フーガ ト短調」 P39 ・旋律の反復による曲の構成について記載している。 「ボレロ」P30～P32、組曲「惑星」から第1曲「火星」 P33</p>	<p>◇「聴いてみよう」を活用し、[共通事項]の音楽を形づくっている要素の働き等に気付くように工夫している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇3学年共通して「学びの地図」、音楽記号等を統一様式で示している。 ・「学びの地図」P8で学習内容及び音楽を形づくっている要素とその働きを記載し、1年はP67、2・3年上はP73に、2・3年下はP89に「音楽を形づくっている要素」を見出しとするページに各教科書の教材を用いて各要素の働きを示している。 ・教材ごとに左側に目標及び「音楽を形づくっている要素」を[共通事項]に示された要素名で表記している。 ・音楽記号等は各教材の右端に示し、巻末P95～97で「音楽の約束」の見出しでまとめて掲載している。 ・教材に「Challenge!!」「比べよう」「聴き比べよう」を表示し[共通事項]の働きを比較する工夫をしている。</p> <p>◇「深めよう！音楽」のページに曲の構成、旋律の特徴や強弱形式に関わるフレーズ、旋律の重なり方等を記載してキャラクターが学びのポイントを提示している。</p> <p>【1年】 ・「春—第1楽章—」曲想の変化」 P47 ・「魔王—Erikönig—」とシューベルトの他のリートと比較 P50 ・「日本の民謡」「拍のある音楽」と「拍のない音楽」の比較P59</p> <p>【2・3年下】紹介文を書く活動の提示している。 「ボレロ」 P.39</p> <p>◇「聴き比べよう」のロゴで比較鑑賞活動を表示している。</p> <p>【1年】 ・「アジアの諸民族の音楽」ドゥドゥク、平調「越天楽」オルティンドー、『南部牛追唄』の3曲比較 P64・P65 ・カヤグム、「六段の調」の比較 P64・65</p> <p>【2・3年上】 ・「世界の諸民族の音楽」のグリオ、文楽『新版歌祭文』から“野崎村の段”の比較 P70 ・「世界の諸民族の音楽」の京劇(ジンジュ)、歌舞伎「勧進帳」の比較 P7 ・「フーガ ト短調」パイプオルガンの響きを他曲と比較 P41 ・「交響曲第5番 ハ短調」演奏者による表現の違いの比較 P47 (「Challenge!!」「聴き比べよう」で[共通事項]を基に要素の働きを捉えるようキャラクターがガイドしている。)</p> <p>【2・3年下】 「プルトバ(モルダウ)」祖国への思いが託された他曲の比較鑑賞の提示 P34(「Challenge!!」「聴き比べよう」) ・「世界の諸民族の音楽」のタンソと尺八「巢鶴鈴慕」の比較 P56 ・「世界の諸民族の音楽」のウードとリュート「デンマーク王のガイヤルド」、薩摩琵琶「須磨の浦」の3曲比較 P56 ・「世界の諸民族の音楽」のタブラーと小鼓、大鼓「舞の音楽」 P56・p57</p> <p>◇「ポピュラー音楽」でさまざまなジャンルの音楽について調査したり、聴く活動の提示をしている。P58～P63</p>	<p>◇それぞれの楽器の「演奏を聴こう」、「音色の違いを聴き比べよう」を活用し、[共通事項]の音楽を形づくっている要素の働き等に気付くよう工夫している。</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目		17 教出	
		音楽	器楽
共通事項の内容を示すページ(数)・印・表記など	鑑賞	<p>【2・3年下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と曲の構成について記載している。 「ブルタバ(モルダウ)」、交響詩「フィンランディア」 P26～P31 組曲「展覧会の絵」から「プロムナード」「グノーム」「古城」 <p>◇リズムの特徴や旋律の反復による曲想の変化について記載している。</p> <p>【2・3年下】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ボレロ」P30～P32 組曲「惑星」から第1曲「火星」 P33 <p>◇「何が同じで、何が違う」等、共通性と固有性を考え理解を深めるよう工夫している。</p> <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌舞伎「勧進帳」とオペラ「アイダ」の要素の比較の例示 P50 <p>◇いろいろな楽器の音色や関わり方、旋律の特徴について記載している。</p> <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雅楽「越天楽」(平調)－管弦－ P40～P43 <p>◇五音音階を記載している。</p> <p>【1年】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「郷土のさまざまな民謡」 P31 	

調査項目		27 教芸	
		音楽	器楽
		<p>◇「日本音楽に関する言葉」のページで日本音楽の特徴を説明している。</p> <p>【1年】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「序破急」「間」「音階」についての説明を記載している。 P63 <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本音楽に関する言葉」として、「三味線」「囃子」についての説明を記載している。 P67 	

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
技能の習得の内容を示すページ(数)・印・表記など	<p>◇Let's Sing! Let's Try! のページで基礎的な歌唱スキルを育む活動を示している。</p> <p>【1年】 「歌うための準備」P12・13(「やってみよう」の見出しを付けて息のコントロールやスタッカート等の発声法について示している。) 「言葉の発音について」P19 「指揮をしてみよう」P21 「変声と混声合唱」P24・25</p> <p>【2・3年上】 「旋律のまとまり」P19 「指揮をしてみよう」P22・P23</p> <p>【2・3年下】 「フレーズと形式」P19</p> <p>◇「まなびリンク」の二次元コードへのアクセスによって教材の模範唱などの動画音源により歌唱技能を身に付けるための情報を得ることができる。</p> <p>◇「+深めてみよう」を活用し、表現の工夫と関連させて技能を高める工夫をしている。</p> <p>【1年】「青空へのぼろう」+「希望という名の花を」 「夏の思い出」+「この道」 「ソーラン節」+「谷茶前」</p> <p>【2・3年上】 「生命が羽ばたくとき」+「大切なもの」 「浜辺の歌」+「花の街」「時計台の鐘」</p> <p>【2・3年下】 「旅立ちの日に」+「帰れソレントへ」 「花」+「荒城の月」</p> <p>◇キャラクターが技能を習得するためのヒントを示している。</p> <p>【1年】 ・「空へのぼろう」P9:「強弱記号や音の高さも意識して、声の出し方なども工夫してみましょう。」 ・Let's Try! 「歌うための準備」P12:「おなかの筋肉を確かめてみましょう。脇腹に手をそえて軽く咳をしてみましょう。動くのがわかりますか?」 ・Let's Try! 「歌うための準備」P13:「イ(i)やエ(e)は、口の形が潰れてしまいがちです。鏡を見てチェックしましょう。」 ・「赤とんぼ」P18:「『赤とんぼ』は、隣の音より離れた音に進むこと(跳躍)が多いよ。『やってみよう』も参考にしながら、歌い方を工夫してみよう。」 ・Let's Try! 「変声と混声合唱」P24・25:「私は、今、声が出にくくなっているの、声量を工夫して無理のないように歌っているわ。声の出しやすい音域が変わってきたよ。他のパートを試してみようかな。主旋律の声部を確かめ、曲にふさわしいバランスを考えながら表現しましょう。」</p> <p>【2・3年上】 「生命が羽ばたくとき」P9:「示された速度で指揮してみましょう」 「女声パートを男声パートが追いかけるようになってるのね。」</p> <p>【2・3年下】 「旅立ちの日に」P9:「速度の変化と強弱の設定を生かし、どのように表現するかを考えて見ましょう。」(ACTIVE!のマーク付き) 「帰れソレントへ」P10:「イタリア語はおおよそローマ字のように読むことができます。『帰れソレントへ』の歌詞はナポリの言葉でつくられています。」 「荒城の月」P17:「『荒城の月』には山田耕筰が補作編曲したものもあるのよね。原曲とどこが違うのか歌い比べてみたいわね。」</p> <p>◇唱歌を歌う活動の意義を示している。 「長唄『勸進帳』をうたおう」P44 「唱歌を用いて『越天楽』を体験しよう」P44 「能の音楽を体験しよう」P63</p>	<p>◇和楽器を扱う教材には口唱歌を表記している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇発声、指揮のページで、基礎的な歌唱スキルを育む活動をキャラクターを用いて示している。</p> <p>【1年】 「My Voice 自分の声を見つけよう」P14・15 「My Voice 変声期」P20 「指揮をしてみよう!」P42・43</p> <p>【2・3年中】 「My Voice 自分の思いを歌声にのせよう」P17 「My Voice 鼻濁音」P23 「指揮をしてみよう!」P50・51</p> <p>【2・3年下】 「My Voice 豊かな歌声で、気持ちをこめて歌おう」P19 「My Voice 変声期」P20 「指揮をしてみよう!」P66・67</p> <p>◇「歌い継ごう日本の歌」「心通う合唱」には各教材の技能の目標を示している。</p> <p>◇「Challenge!!」を表示し、技能を身に付けるヒントを表示している。</p> <p>【1年】 「主人は冷たい土の中に」P19:「フェルマータの表現を工夫してみましよう。」</p> <p>◇「深めよう! 音楽」のページでキャラクターが曲の構成、旋律の特徴や強弱、旋律の重なり方等を記載している。</p> <p>【1年】 ・「曲の構成」P19:「表が完成したら、もう一度歌って確かめてみよう」 「息の使い方に気を付けて歌おう。深く息を吸ったらいったん止め、一定の強さで息を吐くと、のびやかに歌うことができるよ。」 ・「パートの役割と旋律の重なり方」P30:「2段目は男声に加わって全体の響きが厚くなるから、男女ともに豊かな声で歌おうかな。」 ・「自分たちの表現を工夫しよう」P36:「合唱祭などに向けて練習するときにも、こうやってさまざまなことに注目して表現を工夫するといいいんだね。」</p> <p>【2・3年上】 ・「My Voice!」P17:「『翼をください』のCの部分で、伴奏のリズムが変化するからそのリズムにのっていきいきと歌いたいな。」 「一音一音を強調しすぎず、単語や文節などのまとまりを意識しながら歌うといいいな。」 「主旋律と他のパートとのバランスはどうしたらいいかな。」 ・「自分たちの表現を工夫しよう」P22・P23:「夏の思い出は、4小節ずつの4つのフレーズからなる二部形式でできているよ。」 ・「旋律の動きとフレーズ」P29:「『夏の日の贈りもの』の1段目の旋律の動きは、前半と比べてどうなっていたかな。」 ・「サンタ ルチア」P31:「イタリア語の発音では通常『r』を巻き舌にするのが、大きな特徴だよ。」 ・「曲想の変化」P33:「『Joyful Joyful』のAの部分は落ち着いた感じで歌おうかな。」 「Bの部分はいきいきとした感じにしたいな。」</p> <p>【2・3年下】 なし</p> <p>◇唱歌を歌う活動の意義を示している。 「雅楽『平調 越天楽』の唱歌を歌おう。」P55</p>	<p>◇和楽器を扱う教材には口唱歌を表記している。</p>

調査項目		17 教出	
		音楽	器楽
技能の習得の内容を示すページ(数)・印・表記など	器楽技能	<p>【1年】 ◇Let's Try! のページで基礎的な箏の奏法について唱歌の活動含めてしている。 「箏(こと)を弾いてみよう」P52・53</p> <p>◇リコーダーの運指表/コードネーム表を2.3年上下の教科書でまとめて記載している。 【2.3年上】 P73 【2.3年下】 P69</p>	<p>◇「まなびリンク」の二次元コードによって各楽器の模範演奏が動画によって視聴できる。</p> <p>◇見開きごとにまとめの曲があり、技能の習得のゴールイメージを示している。</p> <p>◇リコーダーのページは教材ごとに両端に運指表を示している。</p> <p>◇箏の楽譜は縦型枠式譜を縦譜と記載し、五線譜と縦譜の二種類を表記している。</p> <p>◇楽器ごとに鮮明な演奏写真を多く掲載している</p>
	創作技能	<p>◇3学年を通して「音のスケッチ」で[共通事項]に基づいた創作方法を提示し、キャラクターがポイントやヒントを提示している。</p> <p>【1年】 ・「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」:「リコーダーなど、身近にある楽器で音を確認しながらつくりましょう。」P33 ・「全体の構成を考えながら音楽を作ろう」:「表現した言葉のどれかに楽器の音を重ねたり動作を加えたりすると、さらにおもしろくなるね。」P34 【2・3年上】 「リズムパターンをつくろう」P26・P27:「つなげる箇所や数によって雰囲気が変わるね。」 「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう」P28・P29:「平調子は箏の調弦の仕方の一つで、箏曲『六段の調』も平調子ね。」 【2・3年下】 ・「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」P22・P23:「ラーメンに関係することばを使って、短いフレーズをつくってみよう。」 ・「CMソングをつくろう」P24・P25:「CMソングにする自分の住む地域の名物や名所のキャッチコピーを決め、旋律をつくってみよう。」</p> <p>◇「チャレンジ」や「もっと楽しもう」で創作技能を習得する学習方法を示している。 【1年】「チャレンジ」P33「もっと楽しもう」P35 【2・3年上】「チャレンジ」P26「もっと楽しもう」P27・P29</p> <p>◇3学年を通して「まなびリンク」の二次元コードの読み取りによって創作方法や創作作品の具体例等についての情報を取得できる。</p>	<p>◇「音のスケッチ」は和楽器を使った創作やアンサンブル創作を扱い、縦譜を使った創作の道筋を丁寧にガイドしている。</p> <p>◇直接教科書に書き込みながら創作の技能を習得できるよう構成を工夫している。</p> <p>◇「まなびリンク」の二次元コードの読み取りによって創作の情報を取得できる。</p>

調査項目		27 教芸	
		音楽	器楽
技能の習得の内容を示すページ(数)・印・表記など	器楽技能	<p>【1年】 ◇記載はない。</p> <p>【2.3年上】 ◇記載はない。</p> <p>【2.3年下】 ◇記載はない。</p>	<p>◇二次元コードによって箏の奏法や楽器の説明を確認できる。</p> <p>◇楽器ごとに歴史、名称、種類、奏法、練習のポイント、演奏のポイントを示している。</p> <p>◇リコーダーは教材ごとに両端に運指表を示し、ソプラノ、アルトの運指に対応するため2種類の楽譜を並記している。</p> <p>◇箏の楽譜は縦型枠式譜を家庭式縦譜と記載し五線譜と家庭式縦譜の二種類を表記している。</p> <p>◇楽器ごとに鮮明な演奏写真を多く掲載している。</p> <p>◇リコーダーはQ&Aを表示し、主体的に学べるよう工夫をしている。</p>
	創作技能	<p>◇キャラクターが創作するヒントを示している。</p> <p>【1年】 ・「My Melody 創作—音のつながり方—」:「歌ったり、楽器で演奏したりして、音の動きを確かめながらつくろう。旋律をつくりやすいようにリズムを変えてもいいよ。完成した旋律を五線譜に書くことにも挑戦してみよう。」P21 ・「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」:「『はじめ』と『終わり』の場面を、同じにしたらどうか?『はじめ』の言葉を反復させてみようよ。それはいい考えだね。でも最後は変化させて、演奏を工夫してみよう。」P40 【2・3年上】 ・「リズムゲーム」P12:「楽器で演奏する場合はリズムに合う音色の楽器を選ぼう。」 ・「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P13:「リズムを反復させたあと、違うリズムに変化させると新鮮な感じがするね。」 ・「My Melody 創作—音のつながり方—」P36・P37 ・「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」P38・P39 【2・3年下】 ・「My Melody 創作—音のつながり方—」P30・P31 ・「Let's Create! 創作—音素材の特徴と構成—」P32・P33</p> <p>◇創作技能に関する二次元コードは示していない。</p>	<p>◇「My Melody 創作—日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくろう—」で、和楽器を使った創作活動を扱い、家庭式縦譜を使った創作の道筋を丁寧にガイドしている。</p> <p>◇直接教科書に書き込みながら創作の技能が習得できるよう構成を工夫している。</p>

調査項目		17 教出	
		音楽	器楽
言語活動を充実させる工夫や内容を示すページ(数)・印・表記など	表現	<p>◇考えや楽譜等を書き込むワークシート欄を多く設けて学び合う活動ができるよう工夫している。</p> <p>【1年】 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」P32・P33 「全体の構成を考えながら音楽をつくろう」P34・P35 「くいしんぼうのラップ」P36・P37</p> <p>【2・3年上】 「リズムパターンをつくろう」P26・P27 「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう」P28・P29</p> <p>【2・3年下】 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」P22・P23 「CMソングをつくろう」P24・P25</p> <p>◇「話し合おう」のコーナー等で書き込み欄を設けて考えを交流できるよう紙面を工夫している。</p> <p>【1年】 「青空へのぼろう」P9 「野ばら」P62</p> <p>【2・3年上】 「旋律のまとめり」P19</p> <p>【2・3年下】 「旅立ちの日に」P9</p> <p>◇キャラクターによってまとめ交流できるように紙面を工夫している。</p> <p>【1年】 「青空へのぼろう」P9:「青空へのぼろう」はどんな構成になっているか説明してみよう。 「ソーラン節」P29:「ソーラン節」と「かりぼし切り歌」を歌い比べて、共通点や相違点を、みんなで話しあってみよう。 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」P33:自分で何度も声に出して読んでみましょう。</p>	<p>◇「話し合おう」によって、まとめ交流ができるように工夫している。</p> <p>「何が同じで、何が違う?PART1」P26 「何が同じで、何が違う?PART2」P52</p>
	鑑賞	<p>◇「話し合おう」のコーナー等で書き込み欄を設けて考えを交流できるよう紙面を工夫している。</p> <p>【1年】 「春」第1楽章P39・P43 「何が同じで、何が違う?」P60 「弦楽合奏のセレナード 第1楽章」P61 「野ばら」P62 「日本とアジアをつなぐ音」P63</p> <p>【2・3年上】 「ボレロ」P30～P32 「交響曲第5番ハ短調作品67」P35 「小フーガ ト短調」P39「郷土の音楽や芸能」P47 「何が同じで、何が違う?」P56 バレエ『春の祭典』から序奏～春のきざしP57 交響組曲『シェエラザード』から第2楽章P58 「どんな特徴があるかな?」P65</p> <p>【2・3年下】 交響詩『フィンランディア』P31 オペラ『アイーダ』から 第2幕 第2場P35 バレエ『白鳥の湖』から P37 「何が同じで、何が違う?」P50 「さまざまな舞台芸術」P52 「物語を表現するアジアの芸能や音楽」P53</p>	<p>◇「聴いてみよう」によってまとめ、意見を交流できるように紙面を工夫している。</p> <p>「ブランデンブルク協奏曲第2番から第2楽章」「ブランデンブルク協奏曲第4番から第1楽章」P17</p> <p>◇「何が同じで、何が違う?PART1」P26 「さくら変奏曲」P43 「何が同じで、何が違う?PART2」P52</p>

調査項目		27 教芸	
		音楽	器楽
言語活動を充実させる工夫や内容を示すページ(数)・印・表記など	表現	<p>◇キャラクターの吹き出し等を随所に用いて気付きやポイントを示し、学び合う活動ができるよう工夫している。</p> <p>【1年】 「リズムゲーム」P16:「楽器で演奏する場合はリズムに合う音色の楽器を選ぼう。」 「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P17:「八分休符+八分音符」のリズムがかっこいいと思ったからたくさん入れてみたよ。」 「リズムを反復させたあと、違うリズムに変化させると、新鮮な感じがするね。」 「深めよう音楽」P19:「息の使い方に気を付けて歌おう。深く息を吸ったらいったん止め、一定の強さで息を吐くと、のびやかに歌うことができるよ。」 「My Melody 創作一音のつながり方」P21～23 「浜辺の歌」:「旋律や強弱が大きく変化するのは何段目かな?この曲は二部形式だね。」P27 「自分たちの表現を工夫しよう」P36・37 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」P40・41</p> <p>【2・3年上】 「リズムゲーム」P12:「楽器で演奏する場合はリズムに合う音色の楽器を選ぼう。」 「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P13:「リズムを反復させたあと、違うリズムに変化させると、新鮮な感じがするね。」 「夏の思い出」P22 :「この曲は、4小節ずつの4つのフレーズからなる二部形式でできているよ。」 「My Melody 創作一音のつながり方」P36・P37 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」P38・P39</p> <p>【2・3年下】 「My Melody 創作一音のつながり方」P30・P31 「4ビートは落ち着いた感じがするので、2分音符や4分音符を多くしてみようかな。」 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成」P32・P33</p>	<p>◇「深めよう!音楽」によって、まとめ交流ができるように工夫している。</p> <p>「アーティキュレーションの工夫」P11 「パートの役割」P13 「曲の構成」P15</p>
	鑑賞	<p>◇「深めよう音楽」のコーナーで発問を提示し、考えを交流できるよう紙面を工夫している。</p> <p>【1年】 「春」第1楽章一」曲想の変化P47 「魔王—Erlkönig—」曲想の変化P51</p> <p>【2・3年下】 「ボレロ」紹介文を書く活動の提示 P.39:「この曲のどのようなところによさを感じたか、紹介文を書いてみましょう。」</p>	<p>◇記載はされていない。</p>

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
言語活動を充実させる工夫や内容を示すページ(数)・印・表記など	<p>◇キャラクターが鑑賞のポイントや活動を提示している。(男性の先生、男子生徒、女子生徒)</p> <p>【1年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「郷土のさまざまな民謡」 <p>女子生徒「全国各地の民謡を鑑賞すると、拍節の現れ方や歌い合わせ方、こぶしなどの装飾的な表現などから、いろいろな特徴を聞き取れるわ。」</p> <p>先生「『谷茶前』『こきりこ節』について、歌詞の内容や歌う場面を調べ、それぞれの特徴を聞き取りまとめてみましょう。地域の民謡についても調べてみましょう。」P31</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「魔王」 <p>女子生徒「旋律が何度も繰り返されるわよ。魔王の場面をどう表現しているか聞き取ってみましょう。」</p> <p>先生「各登場人物の表現の特徴に着目し、聞き取ったことや感じ取ったことをまとめておきましょう。」P45</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尺八曲「鹿の遠音」 <p>先生「気がついた音楽の特徴をまとめてみましょう。発表し、交流もしてみよう。」P51</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本とアジアの声によるさまざまな表現」 <p>女子生徒「聞き取った特徴をまとめ、発表し話しあってみよう。」P55</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「きらきら星変奏曲」 <p>先生「みなさんは、変奏1と変奏8を聴いて、どんな違いを感じましたか？その違いは、音楽を形づくっている要素の何によるものなのか、もう一度注意して聴いてみましょう。また、次の変奏12を聴いてみて、音楽を形づくっている要素や、雰囲気の変化などについて、聞き取ったり感じ取ったりしたことを、話しあってみよう。」P65</p> <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボレロ」 <p>先生「表の記入内容を参考にして、曲全体がどのように構成されていたか説明してみましょう。」P31</p> <p>【2・3年下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オペラ『アイーダ』から 第2幕 第2場」 <p>先生「物語の進行と音楽の変化について、聞き取ったことや感じ取ったことをまとめておきましょう。」P35</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌舞伎「勧進帳」 <p>先生「みなさん、歌舞伎「勧進帳」を鑑賞してどうでしたか？長唄の特徴や印象に残った場面を、理由とともにまとめておきましょう。」P41</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文楽「義経千本桜」から二段目 大物浦の段 <p>先生「歌舞伎『勧進帳』と聴き比べて、気づいたことを話し合ってみましょう。」P42</p>	

調査項目	27 教芸	
	音楽	器楽
	<p>◇キャラクターが鑑賞のポイントや活動を提示している。(男性の先生、女性の先生、男子生徒、女子生徒)</p> <p>【1年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箏曲「六段の調」 <p>男性の先生「全体を通して、速度や曲想がどのように変化しているかな？気付いたことをみんなで話し合おう。」P57</p> <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文楽「新版歌祭文」から“野崎村の段” <p>女性の先生「段切の音楽は、どのような感じの音楽かな？またこの音楽は、どのような効果を生み出しているかな？」P65</p> <p>【2・3年下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボレロ」 <p>男性の先生「小太鼓のリズムを売ってみよう。」</p> <p>女子生徒「金管楽器、木管楽器、弦楽器、それぞれの音色が聞こえるかな？」</p> <p>女性の先生「旋律Aと旋律Bの繰り返しと、楽器の変化に注目しよう」</p> <p>男子生徒「最後の部分に向かってどんどん盛り上がってきたね。楽器が増えたのかな？」P38・P39</p>	

別表4

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
生徒の主体的な学習 促すページ(数)・印・ 表記など	<p>◇目次や「学びのユニット」P4、「ACTIVE!」のロゴで主体的・協働的に学ぶ具体的な内容を示している。</p> <p>◇巻末に全校合唱に取り組める学年共通の教材を掲載している。</p> <p>◇主体的な学びを促すため「まなびリンク」の二次元コードで学習をサポートするコンテンツを示している。</p> <p>【1年】 「青空へのぼろう」P9 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」P33 「春」第1楽章P43 全校合唱「故郷(同声二部合唱)」P80</p> <p>【2・3年上】 「浜辺の歌／早春賦」巻頭 「生命が羽ばたくとき」P8・P9「語りあおう」P10・P11 「リズムパターンをつくろう」P26・P27 「ボレロ」P30・P31 組曲「惑星」から第1曲「火星」P33 「唱歌を用いて『越天楽』を体験しよう」P44・P45 「郷土の音楽や芸能」P46・P47 全校合唱「故郷(混声三部合唱)」P80</p> <p>【2・3年下】 「花」巻頭 「旅立ちの日に」P8・P9 「帰れソレントへ」P10・P11 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」P22・P23 「ブルタバ(モルダウ)」P26～P30 交響詩「フィンランディア」P31 歌舞伎「勧進帳」P38・P39 長唄「勧進帳」を歌おうP44・P45 全校合唱「故郷(混声四部合唱)」P80</p> <p>◇「⇔比べてみよう」で複数の教材を比較し音楽を形づくっている要素の働きを考えるガイドをしている。</p> <p>【1年】 「青空へのぼろう」⇔「アリー・ローリー」 「夏の思い出」⇔「赤とんぼ」 「春」第1楽章⇔「秋」第1楽章+「弦楽合奏のセレナード 第1楽章」 「魔王(シューベルト)」⇔「魔王(ライヒルト)」+「野ばら」 箏曲「六段の調」⇔尺八曲「鹿の遠音」+「日本とアジアをつなぐ音」</p> <p>【2・3年上】 「明日を信じて」⇔「飛び立とう君の空へ」 「ソーラン節」⇔「かりぼし切り歌」 「生命が羽ばたくとき」⇔「語りあおう」 「ボレロ」⇔組曲「惑星」から第1曲「火星」+バレエ「春の祭典」から「序奏」～「春のきざし」 「交響曲第5番ハ短調作品67」⇔「小フーガ短調」+交響組曲「シェエラザード」から第2楽章</p> <p>【2・3年下】 「浜辺の歌」⇔「早春賦」 「旅立ちの日に」⇔「帰れソレントへ」 「花」⇔「荒城の月」 雅楽「越天楽」(平調)ー管弦ー⇔舞楽 左舞「万歳楽」右舞「狛椿」+能「羽衣」キリから「東遊びの数々に～」の部分</p> <p>◇「聴いてみよう」によって主体的に学ぶ方法を示している。 「オラトリオ『メサイア』第2部から『ハレルヤ』」P55 「弦楽四重奏曲 第67番 ニ長調 第1楽章」P56 「『24の前奏曲 作品28』から 第15番」P57 「『月に憑かれたピエロ』から第1部」P58 「コンタクテ」P59</p>	<p>◇主体的な学びを促すため「まなびリンク」の二次元コードで学習をサポートするコンテンツを示している。</p> <p>◇巻末にリコーダー運指表とギター&キーボードコード表を記載している。</p> <p>◇音楽のおくりもの1年、2・3年上、2・3下の教材とリンクした名曲旋律集を記載している。P94～P97</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇「学びの地図」P8、「深めよう! 音楽」の見出しで主体的・協働的に学ぶ具体的な内容を示している。</p> <p>◇全校合唱に取り組める学年共通の教材を掲載している。</p> <p>◇主体的な学びを促すため、二次元コードで学習をサポートするコンテンツを示している。</p> <p>【1年】 「映画『ジョーズ』から“ジョーズのテーマ”作曲者について」P39 『指揮をしてみよう!』山田和樹さん」P43 「『春』第1楽章』『春』のソネット全文(原語と訳詞)/バッハ・コレギウム・ジャパン/鈴木優人さん」P45 「雅楽「越天楽」雅楽と宮内庁式部職楽部」P53 「『ソーラン節』伊藤多喜雄さん」P61 「『郷土に伝わる民謡を調べよう』日本の音階」P63 「『音楽の約束』三和音」P97</p> <p>【2・3年上】 「『夏の思い出』尾瀬の自然について」P21 「『荒城の月』竹田市の岡城址について」P25 「『サンタルチア』ナポリについて」P31 「『オーケストラの楽器』横浜シンフォニエッタ/神奈川フィルハーモニー管弦楽団」P49 「『指揮をしてみよう!』山田和樹さん」P51 「『音楽の約束』日本の音階」P95 「『音楽の約束』三和音」P97</p> <p>【2・3年下】 「『花』組歌『四季』について」P13 「『ブルタバ(モルダウ)』チェコについて」P35 「『謡「敦盛」から』清水寛二さん」P48 「『ルールを守って音楽を楽しもう!』音楽著作権について」P65 「『指揮をしてみよう!』山田和樹さん」P67 「『生活や社会の中の音楽』SDGsについて」P69</p> <p>◇学習したことを振り返って確認できるよう「振り返りのページ」を掲載している。</p> <p>【1年】 「確認しよう」P16 「音楽を形づくっている要素」P67 「曲のよさをプレゼンしよう」P93</p> <p>【2・3年上】 「パートの役割と重なり方」P16 「自分たちの表現を工夫しよう」P22～P23 「旋律の動きとフレーズ」P29 「曲想の変化」P33 「My Melody 創作ー音のつながり方ー」P36・P37 「Let's Create! 創作ー音素材の特徴と構成ー」P38・P39 「伝統音楽の魅力を見つけよう」P52・P53 「ポピュラー音楽のジャンル(日本編)」P62・P63 「ルールを守って音楽を楽しもう!」P64・P65 「音楽を形づくっている要素」P73 「ふるさと(全校合唱)」P78・P79</p> <p>【2・3年下】 「My Melody 創作ー音のつながり方ー」P30・P31 「Let's Create! 創作ー音素材の特徴と構成ー」P32・P33 「音楽を形づくっている要素」P89 「曲のよさをプレゼンしよう」P96</p>	<p>◇主体的な学びを促すため「まなびリンク」の二次元コードで学習をサポートするコンテンツを示している。</p> <p>◇巻末にリコーダー運指表とギター&キーボードコード表を記載している。</p> <p>◇音楽の本質を考えたり、社会や生活の中の音や音楽に目を向けるページを示している。</p> <p>「音楽ってなんだろう?～楽器と人～」P4 「バンドの世界をのぞいてみよう」P75 「楽しもう! 和楽器の音楽」P107</p>

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
課題を解決していく能力を育成するための題材設定や問題解決を促す活動例や書き込みページなど	<p>◇キャラクターが問題解決の具体例を示している。</p> <p>【1年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「青空へのぼろう」P9:「強弱記号や音の高さも意識して、声の出し方なども工夫してみましょう。」 ・Let's Try!「歌うための準備」P12:「おなかの筋肉を確かめてみましょう。脇腹に手をそえて、軽く咳をしてみましょう。動くのがわかりますか?」 ・Let's Try!「歌うための準備」P13:「イ(i)やエ(e)は、口の形が潰れてしまいがちです。鏡を見てチェックしましょう。」 ・「夏の思い出」P18:「隣の音へ進むように旋律がつくられています。気づいていましたか?本当だわ!じゃあ『赤とんぼ』はどうなっているのかしら。」 ・「赤とんぼ」P19:「隣の音より離れた音に進むこと(跳躍)が多いよ。『やってみよう』も参考にしながら、歌い方を工夫してみよう。」 ・Let's Try!「変声と混声合唱」P24・P25:「私は、今、声が出にくくなっているの、音量を工夫して無理のないように歌っているわ。声の出しやすい音域が変わってきたよ。他のパートを試してみようかな。主旋律の声部を確かめ、曲にふさわしいバランスを考えながら表現しましょう。」 ・「ソーラン節」P28:「北海道の日本海沿岸のニシン漁で歌われていた『沖揚げ音頭』が『ソーラン節』のもとになっているんだよ。作業の様子を思い浮かべ、独唱と斉唱で歌い合わせてみよう。」 ・「かりぼし切り歌」P29:「母音が、コブシをつけながらのびているのがよくわかるわね。模範演奏をまねして一緒に歌ってみましょう。」 ・「郷土のさまざまな民謡」P31:「全国各地の民謡を鑑賞すると、拍節の現れ方や歌い合わせ方、コブシなどの装飾的な表現などから、いろいろな特徴を聞き取れるわ。」 ・「全体の構成を考えながら音楽を作ろう」P34:「表現した言葉のどれかに、楽器の音を重ねたり動作を加えたりすると、さらにおもしろくなるね。」 ・「魔王」P45:「旋律が何度か繰り返されるわよ。『魔王』の場面をどう表現しているか聞き取ってみましょう。」 ・「箏曲「六段の調」P49:「唱歌を意識して聴くと音色やリズムがよくわかるわね。「六段の調」は緩やかな速度で始まり、段ごとにしだいに速くなり、最後の部分で速度を緩めて終わります。速度の変化を聴き取ってみましょう。」 ・「日本とアジアの声によるさまざまな表現」P55:「ケチャは、ガムランというたくさんの楽器による演奏を、声で表したといわれているよ。」 ・「きらきら星変奏曲」P65:「たくさんの星が、きらきらと輝いている様子を思い浮かべたよ。主題と比べると、星の数が多くなって、輝きが増したように感じるなあ。あら、変奏1に比べ、にぎやかさがなくなって、雰囲気が変わったわ。」 <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生命が羽ばたくとき」P9:「女声パートを男声パートが追いかけるようになってきているのね。」「強弱はmp→mf→f しだいに強くなっていくんだね。」 ・「リズムパターンをつくろう」P26:「つなげる箇所や数によって雰囲気が変わるね」 ・「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう」P28:「平調子は箏の調弦の仕方の一つで、箏曲「六段の調」も平調子ね。」 ・「ボレロ」P31:「表の記入内容を参考にして、曲全体がどのように構成されていたか説明してみましょう。」 ・「組曲『惑星』から第1曲『火星』」P33:「最初に、冒頭の特徴あるリズムが繰り返されていることを聴き取りましょう」 ・「左舞『万歳楽』 右舞『狛犬』」書き込みページP43 	<p>◇リコーダーの新出運指を各教材の両サイドに記載している。</p> <p>◇キャラクターによって、問題解決の具体例を示している。</p> <p>「息を吐き出すときは、一定の量を一か所に集めるように意識します。」P13</p> <p>「楽器の構造についても調べてみよう。」P27・P53</p> <p>「練習曲1」の二分音符を弾いた後は爪を次に弾く弦に当てて止め、その弦を弾くまで爪を弦から離さないようにするといよ。」P39</p> <p>「1」のリズムは船べりをチャップチャップと打つ波音や波に揺られるリズム感からきているのではないかと、という説があります。海に囲まれた日本の特徴的なリズムといえるかもしれません。」P59</p> <p>◇「記録する」ページを示している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇キャラクターや演奏者からのアドバイスによって、問題解決の具体例を示している。</p> <p>【1年】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「My Voice 自分の歌声を見つけよう」P15 「ジャンルによって、いろいろな『歌声』がありそうだね。最近、声を出しづらいときがあるな。変声期を迎えたのかもしれないね。詳しく『My Voice変声期』を見てみよう。」 ・「My Voice 変声期」 「声が低くなる程度や、変声期を迎えるタイミングには個人差があるよ。僕はまだ、小学生のときと声が変わらないな。変声が始まっていない男子は、ソプラノやアルトのパートのほうが、音域的に歌いやすい場合があるよ。無理に声を出そうとせず、自分の歌いやすい音域を見つけて歌うといいね。」 ・「指揮をしてみよう!」 「Bの部分で振りを小さくした人が多かったね。どうしてかな?Cの後半では音が大きくなったよ。楽器が増えたのかな?」 ・「雅楽「平調 越天楽」 「アの部分に注目して、フレーズとフレーズの間や、箏と箏が加わるところで、拍の感じ(間)がどのようになっているか確かめてみよう。箏の音色は『天から差し込む光』、箏の音色は『地上の人の声』、竜笛の音色は『天と地の間を泳ぐ竜の声』にたとえられることがあるよ。みんなはどんなふう感じたかな?」P53・54 ・「箏曲「六段の調」 「全体を通して、速度や曲想がどのように変化しているかな?」P57 ・「世界の民謡」P59 「民謡は、人々が暮らしの中で受け継いできたものだよ。私たちが次の世代に大切に伝えていきたいね。」 ・「ソーラン節」P61 「民謡の発声と合唱の発声ではどんな違いがあるかな?」 ・「My Melody 創作一音のつながり方」P23 ・「Let's Create!創作一音素材の特徴と構成」P41 <p>【2・3年上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リズムゲーム」P12 「楽器で演奏する場合はリズムに合う音色の楽器を選ぼう。」 ・「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P13 「リズムを反復させたあと、違うリズムに変化させると新鮮な感じがするね。」 ・「My Voice!」P17 「翼をください」のCの部分で、伴奏のリズムが変化するからそのリズムにのっていきいきと歌いたいな。」「一音一音を強調しすぎず、単語や文節などのまとまりを意識しながら歌うといいね。」「主旋律と他のパートとのバランスはどうしたらいいかな?」 ・「夏の思い出」P22 「この曲は、4小節ずつの4つのフレーズからなる二部形式でできているよ。」 ・「サンタ ルチア」P31 「イタリア語の発音では、通常『r』を巻き舌にするのが、大きな特徴だよ。」 ・「フーガト短調」P43 「音楽が演奏される場所やその空間と響きに関心を持つと音楽をより深く理解できるよ。」 	<p>◇リコーダーの新出運指を各教材の両サイドに記載している。</p> <p>◇キャラクターによって問題解決の具体例を示している。</p> <p>「長くのばす音にはどんなアーティキュレーションを使えばいいかな?アイディアを楽譜に書いておくと演奏に役立つね。アーティキュレーションを工夫するとより表情豊かな演奏になるね。」P11</p> <p>「①の主旋律はのびやかに歌い上げるような感じだね。④の低音はリズムを刻んでいるね。パートによって音の高さを1オクターヴ変えたと感じが変わるね。1回目と2回目で楽器や音の高さを変えて、響きを変化させてもいいね。」P13</p> <p>「2」のパートがずっと地打ちをfで演奏しているね。1のパートは表打ちだから、2のパートのリズムにのってffで力強く表現したくなるね。1と2のパートの役割はそれぞれどうなっているかな?リズムや強弱はアの部分と比べてどう変わったかな?アとイで変化をつけるにはどう演奏するといいいかな?」P15</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
課題を解決していく能力を育成するための題材設定や問題解決を促す活動例や書き込みページなど	<p>「唱歌を用いて「越天楽」を体験しよう」P44 「能の音楽を体験しよう」P63 「どんな特徴があるかな？」 「アルルの女」第1組曲「前奏曲」P65 「ポピュラー音楽図鑑」P67・P69 「私たちのくらしと音楽～音楽著作権について～」P71</p> <p>【2・3年下】 「旅立ちの日に」P9: 「帰れソレントへ」P10: 「荒城の月」P17 : 「花」P18 : 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」P22・P23 「CMソングをつくろう」P24・P25 「ブルタバ(モルダウ)」P28・P30 交響詩「フィンランディア」P31 オペラ『アイダ』から 第2幕 第2場」P35 歌舞伎 P41 文楽『義経千本桜』から」P42・P43 長唄「勸進帳」をうたおう」P44・P45 組曲『展覧会の絵』から「プロムナード」「グノーム」「古城」P51 「コンピュータと音楽」P65 「私たちのくらしと音楽～アウトリーチ・教育活動・音楽療法について～」P67 「音の三要素 PART-2」P68</p> <p>◇「記録する」ページを示している。</p> <p>【1年】 「青空へのぼろう」P9 「郷土のさまざまな民謡」P31 「春」第1楽章P39・P43 「何が同じで、何が違う？」P60 「弦楽合奏のセレナード 第1楽章」P61 「野ばら」P62 「日本とアジアをつなぐ音」P63 「きらきら星変奏曲」P65</p> <p>【2・3年上】 「生命が羽ばたくとき」P9 「リズムパターンをつくろう」P26・P27 「ボレロ」P32</p> <p>【2・3年下】 「旅立ちの日に」P9 「言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう」P22・P23 「ブルタバ(モルダウ)」P27～P29</p>	

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇「交響曲第5番 ハ短調」P44・P45 「第1主題と比べて第2主題はどんな感じがするかな」 ◇「指揮をしてみよう」P50 ◇長唄「勸進帳」からP60・P61 「長唄とオペラを比べると、声や楽器の音色にどのような違いがあるかな？」 ◇文楽「新版歌祭文」から「野崎村の段」P65 「段切の音楽はどのような感じの音楽かな？またこの音楽は、どのような効果を生み出しているかな？」P65 ◇「My Melody 創作一音のつながり方ー」「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成ー」P36～39</p> <p>【2・3年下】 「My Voice!」P19 「帰れソレントへ」P25 「ブルタバ(モルダウ)」P36 「ボレロ」P38・39 謡「敦盛」からP48・50 「伝統音楽の魅力を見つけよう」P53 「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」P54 「指揮をしてみよう」P66</p> <p>◇考えを書き込む「ワークシート」を提示している。</p> <p>【1年】 「リズムゲーム」P16 「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P17 「曲の構成」P19 「My Melody 創作一音のつながり方ー」P2・P3 「パートの役割と旋律の重なり方」P30 「自分たちの表現を工夫しよう」P37 「映画『ジョーズ』から“ジョーズのテーマ”」P39 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成ー」P41 「曲想の変化」P47 「郷土に伝わる民謡を調べよう」P62 「曲のよさをプレゼンしよう」P93</p> <p>【2・3年上】 「リズムゲーム」P12「リズムアンサンブル/リズムチャレンジ」P13 「パートの役割と重なり方」P16「自分たちの表現を工夫しよう」P22・P23 「My Melody 創作一音のつながり方ー」P36・P37 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成ー」P38</p> <p>【2・3年下】 「My Melody 創作一音のつながり方ー」P31 「Let's Create! 創作一音素材の特徴と構成ー」P32・P33 「ボレロ」P39 「伝統音楽の魅力を見つけよう」P53 「ポピュラー音楽のジャンル(日本編)」P62 「曲のよさをプレゼンしよう」P96</p> <p>◇「深めよう！音楽」のページでキャラクターが問題解決の具体例を示している。</p> <p>【1年】 「曲の構成」P19 「パートの役割と旋律の重なり方」P30・P31 「自分たちの表現を工夫しよう」P36・P37 「曲想の変化」P47・51</p> <p>【2・3年上】 「自分たちの表現を工夫しよう」P2・P3 「旋律の動きとフレーズ」P29 「曲想の変化」P33</p>	<p>「日本の音階の雰囲気を活かした旋律をつくりたいな。『いろいろな奏法』を参考に、箏の音色を生かしてもいいね。」P49</p> <p>『MATSURI』唱歌を聴いたり歌ったりして、篠笛らしい表現を工夫しよう。」P93</p> <p>『寄せの合方』によるリズムアンサンブル、速度の変化に注目して演奏しよう。」P95</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

別表5

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
「発展」や「今日的な課題」の記載のある内容を示すページ(数)・印・表記など	◇発展の印で記載している。 【1年】『音』ってなあに?」P66 【2・3年上】「音の三要素 PART-1」P72 【2・3年下】「音の三要素 PART-2」P68	◇発展の印で記載している。 「吹く楽器の仲間たち」P27 「弾く楽器の仲間たち」P53

27 教芸	
音楽	器楽
◇特に表記はない。	◇特に表記はない。

別表6

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
他教科などとの関連のある内容を示すページ(数)・印・表記など	◇印はない。 【1年】 学習資料「夏の思い出」巻頭 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」P32・P33 「郷土のさまざまな民謡」P30・P31「魔王」P44～P47 「日本とアジアの声によるさまざまな表現」P54・P55 「何が同じで、何が違う?」P60 「日本とアジアをつなぐ音」P63 『音』ってなあに?」P66 学習資料「郷土の民謡に用いられる楽器」口絵③ 学習資料「日本とアジアのこと」巻末 【国歌】「君が代」P82・P83 【2・3年上】 学習資料「浜辺の歌／早春賦」巻頭 「郷土の音楽や芸能」P46～P49 「何が同じで、何が違う?」P56 「能」P60・P61 「私たちのくらしと音楽～音楽著作権について～」P70・P71 発展「音の三要素 PART-1」P72 「カントリー・ロード」P74 【国歌】「君が代」P82・P83 【2・3年下】 学習資料「花」巻頭 「CMソングをつくろう」P24・P25 「Top of the world」P46・P47 「何が同じで、何が違う?」P50 「日本と西洋の音楽の歩み」P54～P59 「肖像で見る音楽年表1」P60・P61 「肖像で見る音楽年表2」P62・P63 「コンピュータと音楽」P64・P65 発展「音の三要素 PART-2」P68 「アメージング・グレイス」P72 【国歌】「君が代」P82・P83	◇印はないが長唄や祭囃子等の歴史的背景を記載している。 ◇各楽器の由来や時代等を各楽器の最初に記載している。 ◇「さまざまな音色や響きと奏法」巻頭「吹く楽器の仲間たち」P27 「弾く仲間の楽器たち」P53 「打楽器」P98 「リコーダーの変遷」P99・P99-①
特別の教科 道徳との関連のある内容を示すページ(数)・印・表記など	◇印はない。 ◇〔郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度〕〔我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度〕〔感動、畏敬の念〕等を支える教材を掲載している。 ◇我が国の自然や四季の美しさを味わえる教材を「日本の歌 みんなの歌」のロゴマークを付け、美しい写真と共に掲載している。 【1年】 「夏の思い出」P14・P15 「赤とんぼ」P16～P19 全校合唱「故郷」(同声二部合唱) P80・P81 【2・3年上】 「浜辺の歌」P14・P15「早春賦」P16～P18 「花の街」P52～P54 全校合唱「故郷」(混声三部合唱) P80・P81	◇印はない。 ◇〔郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度〕〔我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度〕等を支える曲を掲載している。 ◇WithMyHeart や各楽器の初めに演奏家からのメッセージを記載している。

27 教芸	
音楽	器楽
◇印はない。 【1年】 巻頭「伝統をつなぐ」P2・P3 「音楽ってなんだろう?～世界をつなぐもの～」P4・P5 「英語で歌おうEdelweiss」P38 「魔王」P48～P50 「郷土に伝わる民謡を調べよう」P62 「日本音楽に関する言葉」P63 「アジアの諸民族の音楽」P64・P65 「生活や社会の中の音楽」P66 「曲のよさをプレゼンしよう」P93 国歌「君が代」P98・P99 【2・3年上】 「Joyful Joyful」P32・P33 「日本音楽に関する言葉」P67 「受け継ごう! 郷土の祭りや芸能」P68・P69 「世界の諸民族の音楽」P70・P71 国歌「君が代」P98・P99 【2・3年下】 巻頭「詩人と作曲家」P2・P3 「Amazing Grace」P23 「Let It Be」P28・P29 「社会を映し出す音楽」P40・P41 「沖縄の伝統芸能『組踊』に親しもう」P51 「伝統音楽の魅力を見つけよう」P52・P53 「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」P54・P55 「世界の諸民族の音楽」P56・57 「ルールを守って音楽を楽しもう!」P64・P65 「耳でたどる音楽史」P90～P95 「曲のよさをプレゼンしよう」P96 国歌「君が代」P98・P99 ◇西洋の鑑賞教材で「この頃、日本では…!？」の見出しで日本の時代の出来事を表記している。	◇印はないが☑の中に日本の伝統音楽の歴史的背景や関係する言葉を記載している。 ◇各楽器の由来や時代等を各楽器の最初に記載している。 ◇「音楽ってなんだろう?～楽器と人～」P4・P5 「日本音楽の楽器編成」P69 「リコーダーの仲間」P101 「楽器の図鑑」P104・P105
◇印はない。 ◇〔郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度〕〔我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度〕〔感動、畏敬の念〕等を支える教材を掲載している。 ◇我が国の自然や四季の美しさを味わえる教材を「心の歌」のロゴや「歌い継ごう日本の歌」の見出しを付けて美しい写真と共に掲載している。 【1年】 「浜辺の歌」P26・27「赤とんぼ」P28・P29 「ふるさと(全校合唱)」P70 【2・3年上】 「夏の思い出」P18 ～P20 「荒城の月」P24・P25 「夏は来ぬ」P76・P77 「ふるさと(全校合唱)」P78・P79	◇印はない。 ◇〔郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度〕〔我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度〕等を支える曲を掲載している。

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
特別の教科 道徳との関連のある内容を示すページ(数)・印・表記など	<p>【2・3年下】 「花」P12～P15 「荒城の月」P16～P18</p> <p>◇作者(芸術家)たちの希望や作品に対する強い思いを伝えるメッセージを記載している。</p> <p>【1年】 「夏の思い出」巻頭 「作者の思いにふれる」口絵②</p> <p>【2・3年上】 「浜辺の歌」／早春賦」巻頭 「作者の思いにふれる」口絵②</p> <p>【2・3年下】 「花」巻頭 「作者の思いにふれる」口絵②</p> <p>◇全学年に〔国歌〕「君が代」を掲載し、「君が代」に込められた願いや「国際理解・国際親善」に関する説明文を記載している。</p>	<p>◇「箏」の姿勢と構え方など各楽器ごとに姿勢と構え方を記載している。</p>
知的財産権についての内容を示すページ(数)・印・表記など	<p>◇音や音楽と生活や社会との関わりから、創作のページに著作権法について記載している。</p> <p>【1年】 「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」P32・P33</p> <p>【2・3年上】 「私たちのくらしと音楽～音楽著作権について～」P70・P71</p> <p>【2・3年下】 「コンピュータと音楽」P64・P65 コンピュータで音楽を録音、製作・配信することについて、著作権への注意を記載している。</p> <p>◇著作権について裏表紙に記載している。</p>	<p>◇著作権について裏表紙に記載している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>【2・3年下】 「花」P10～P15 「花の街」P16～P18 「早春賦」P20～P22「椰子の実」P71 「ふるさと(全校合唱)」P72・P73</p> <p>◇多くの歌唱共通教材に作者や演奏家たちの希望や芸術に対する強い思いを伝えるメッセージを記載している。</p> <p>◇震災からの復興を願った曲を掲載している。</p> <p>【1年】「あすという日が」P88・P89 【2・3年下】「花は咲く」P70・P71</p> <p>◇全学年に、国歌「君が代」を掲載し、「君が代」に込められた願いや「国際理解・国際親善」に関する説明文を記載している。</p>	<p>◇楽器ごとに姿勢と構え方について記載している。</p> <p>◇「ピアノで語るということ」P2・3</p> <p>◇「音楽っなんだろう？楽器と人～」P4・5 演奏家たちの芸術に対する思いを記載している。</p>
<p>◇音や音楽と生活や社会との関わりから、音楽の果たす役割や著作権法について記載している。</p> <p>【1年】 「生活や社会の中の音楽 音や音楽の果たす役割」P66 「曲のよさをプレゼンしよう」P93</p> <p>【2・3年上】 「生活や社会の中の音楽 音楽体験を拓くアウトリーチ」P72</p> <p>【2・3年下】 「ルールを守って音楽を楽しもう！」P64・P65 「生活や社会の中の音楽 仕事と音楽」P68・P69 「曲のよさをプレゼンしよう」P96</p> <p>◇著作権については裏表紙に記載している。</p>	<p>◇著作権について裏表紙に記載している。</p>

別表7

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
ユニバーサルデザイン化に向けた取組例	<p>◇AB変型を取り入れている。</p> <p>◇多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れている。</p> <p>◇総ページ数 84</p>	<p>◇AB変型を取り入れている。</p> <p>◇多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れている。</p> <p>◇総ページ数 98</p>
楽譜の明瞭さ、写真や挿絵等の効果性、楽器奏法等の示し方の工夫等	<p>◇AB変型に合わせて楽譜を掲載している。</p> <p>◇歌唱教材等に写真を楽譜の周辺に効果的に使い、楽譜は白の背景に配置して楽譜を明瞭に掲載している。また、歌詞を色付きの背景に配置する際は白抜き文字を使用している。</p> <p>◇歌唱共通教材や全校合唱「故郷」は我が国の自然や美しさを感じさせる写真を配置して掲載している。また、歌唱共通教材を巻頭に配置し、歌詞に関連した写真を大きく掲載している。</p>	<p>◇AB変型に合わせて楽譜を掲載している。</p> <p>◇巻頭や巻末に演奏する楽器や、比較する楽器の写真を多く、鮮明に掲載している。</p> <p>◇楽器の奏法が理解できるよう多くの写真を掲載して解説している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇AB変型を取り入れている。</p> <p>◇多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れている。</p> <p>◇製本は「糸中綴じ方式」である。</p> <p>◇総ページ数 99</p>	<p>◇AB変型を取り入れている。</p> <p>◇多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れている。</p> <p>◇製本は「糸中綴じ方式」である。</p> <p>◇総ページ数 107</p>
<p>◇AB変型に合わせて楽譜を掲載している。</p> <p>◇歌唱教材等に写真を楽譜の周辺に効果的に使い、楽譜は白の背景で明瞭に掲載している。</p> <p>◇歌唱共通教材や全校合唱「ふるさと」は、我が国の自然や美しさを感じさせる写真を配置して掲載している。また、歌唱共通教材を口絵等に配置し、歌詞に関連した写真を大きく掲載している。</p>	<p>◇AB変型に合わせて楽譜を掲載している。</p> <p>◇巻頭や巻末に演奏楽器や、比較する楽器の写真を多く、鮮明に掲載している。</p> <p>◇楽器の奏法が理解できるよう多くの写真を掲載して解説している。</p>

教科・種目名 音楽 調査研究事項

調査項目	17 教出	
	音楽	器楽
楽譜の明瞭さ、写真や挿絵等の効果性、楽器奏法等の示し方の工夫等	<p>◇[国歌]「君が代」は全学年共に、上質な紙面で掲載している。</p> <p>◇自ら考え、幅広い価値観を養うページを写真と共に多く掲載している。</p> <p>◇「歌のアルバム」は同じ色調で統一している。</p> <p>◇鑑賞教材の学習資料は巻末に折り込みを利用した3ページでワイドに掲載している。</p> <p>◇[共通事項]の音楽用語や音楽記号は「楽典」として巻末折込みにまとめ、主体的な学びに対応している。</p> <p>◇楽器の奏法が理解できるよう写真で解説している。</p>	
文字の書体や表記・表現の配慮	<p>◇各教材左側にある「学びのポイント」には、読み間違いをしにくいよう、ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用している。</p> <p>◇「環境にやさしい再生紙と植物性インキを使用しています。」と裏表紙に記載している。</p>	<p>◇各学習目標には、読み間違いをしにくいよう、ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用している。</p> <p>◇「環境にやさしい再生紙と植物性インキを使用しています。」と裏表紙に記載している。</p>

27 教芸	
音楽	器楽
<p>◇国歌「君が代」は全学年共に、上質な紙面で掲載している。</p> <p>◇自ら考え、幅広い価値観を養うページを写真と共に多く掲載している。</p> <p>◇「心通う合唱」は同じ色調で統一している。</p> <p>◇[共通事項]の音楽用語や音楽記号は後半に「音楽の約束」としてまとめ、主体的な学びに対応している。</p> <p>◇楽器の奏法が理解できるよう写真で解説している。</p>	
<p>◇ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)をタイトルや文章、楽譜中の歌詞にも使用している。</p> <p>◇「この教科書は再生紙、植物油インキを使用し、環境に配慮しています。」と裏表紙に記載している。</p>	<p>◇ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)をタイトルや文章、楽譜中の歌詞にも使用している。</p> <p>◇「この教科書は再生紙、植物油インキを使用し、環境に配慮しています。」と裏表紙に記載している。</p>